

図書館年報

《平成27年度》



市原市立中央図書館

平成27年度 図書館の1年間は



総貸出冊数

1,574,754 冊

年間の入館者数(中央図書館のみ)

462,083 人

市民1人当たりの貸出冊数(貸出冊数÷人口)

5.6 冊

登録率(登録者数÷人口×100)

46.5 %

蔵書冊数

1,101,634 冊

蔵書回転率(貸出冊数÷蔵書冊数)

1.4 回

市民1人当たりの蔵書冊数(蔵書冊数÷人口)

3.9 冊

市民1人当たりの資料購入費(資料購入費÷人口)

122 円

年間のレファレンス件数(中央図書館のみ)

14,132 件

市民一人当たりのサービス効果

7,383 円

※1 蔵書冊数及び貸出冊数は、雑誌・紙芝居・視聴覚資料を含む。

※2 中央図書館と図書館システムで結ばれた15施設を合計した数値です。

※3 人口については、279,396人(平成28年4月1日現在)で算出しております。

※4 登録者数については、130,027人(平成28年3月31日現在)で算出しております。

※5 市民一人当たりのサービス効果については、(貸出冊数×資料平均単価-図書館費)÷人口(円)で算出しております。(視聴覚資料を除く)

はじめに

市原市立中央図書館は、開館以来 25 年、市民の方々に必要な情報の提供や調べものの相談、レクリエーションなどに役立てていただけるよう、多分野にわたる図書資料や情報を収集し提供して参りました。また、地域や郷土に固有の資料を体系的に収集・蓄積し、保存して次の世代へ継承していくという役割も担ってまいりました。

この間、社会情勢が大きく変化し、日常生活も多様化・複雑化する中、市民の方々は様々な課題を解決しようと図書館に来館されます。市民自らの手で課題を解決したいという想いに図書館が応えられることは何かと考えた時、やはり課題の解決に繋がるような情報に早く正確にたどり着くためのお手伝い（レファレンスサービス）を充実させることが必要であると思います。このためには、所蔵している図書館資料の活用はもとより、図書館がこれまで以上に地域や多分野と関わりを持ちながら、市民の方々が必要としている情報を収集・蓄積・発信していく「知の情報拠点」としての役割を持つ事が重要であると考えております。

「知の情報拠点」としての機能を充実させるには、これまで培ってきた専門職の経験と専門性を生かし、たとえば医療・健康情報や、身近な法律に関する情報など、必要とする方々に的確に提供できるよう、その仕組みづくりと機能についての周知を図って参ります。

一方、図書館の大切な役割であります郷土資料の継承につきましては、収集・保存だけでなく、平成 27 年度から「ふるさと市原に輝く人物コーナー」を設け、詩人や画家、作家や銅版画家など本市にゆかりのある偉人を取り上げ紹介して参りました。これからも市原市に愛着と誇りをもてるような情報を発信して行きたいと考えております。

また、これからも誰もが生涯にわたり学習する機会を提供できる施設として、中央図書館の役割を果たして参ります。

平成 28 年 6 月

館長 羽石 恵子

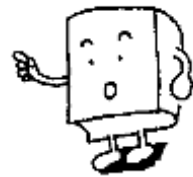
図書館年報目次

I. 図書館の概要	
1. 市勢概要	2
2. 中央図書館運営の方針	4
3. 図書館の沿革	5
4. 施設の概要	7
5. 図書館システム	7
(1) 電算システム	8
(2) 配本システム	11
6. 図書館協議会	12
7. 職員構成	13
8. 平成28年度当初予算	14
II. 図書館の事業	
1. 資料の収集	17
(1) 図書	17
(2) 逐次刊行物	18
(3) 新聞	19
(4) マイクロフィルム	19
(5) 視聴覚資料	19
(6) 紙芝居	19
(7) 視聴覚ライブラリー教材・機器保有数及び利用人数等	20
2. 図書館サービス	21
(1) 資料提供	21
① 個人貸出	21
② 予約・リクエスト	22
③ 団体貸出	23
④ 相互協力	23
⑤ 複写サービス	23
(2) レファレンス・サービス	24
(3) 障がい者サービス	24
(4) 講座・集会事業	25
(5) 利用状況	29
(6) 夜間・祝日開館	29
3. 蔵書点検	30
4. 広報	30
(1) 刊行物	30
(2) 展示	30
5. 視察等来館者	31
6. 館外活動事業	32
参考資料	33

図書館蔵書統計、購入逐次刊行物(雑誌)、市原市立中央図書館設置条例
市原市立中央図書館管理運営規則、視聴覚ライブラリーの利用に関する規則

I

図書館の概要



1. 市勢概要

(1) 位置

市原市は、首都東京から約50km圏内で、東経140°7'7"、北緯35°29'42"に位置している。北は千葉市、東に茂原市、長柄町、長南町、南に大多喜町、君津市、西に木更津市、袖ヶ浦市の5市3町と隣接している。市域面積は約368km²でほぼ楔型^{くさびがた}をなしており、その範囲は、東京湾から房総丘陵にかけて、東西約22km、南北約36kmにも及ぶ。

首都圏の略図



(2) 沿革

市原市の沿革は、古代にまでさかのぼることができる。温暖な気候とともに、静かな入江^{うなみ}と頂髪とよばれる丘陵をもつこの地域が、古代から居住に適していたことは、市内に数多く分布する遺跡が物語っている。

大化の改新後、房総^{かすさ}は、上総^{しもうさ}、下総^{あわ}、安房の3国に分割されたが、その上総国の中心地となっていたのが現在の市原市である。当時市内には、行政の中心である国衙^{こくが}が置かれ、また、奈良時代に入ると市内惣社に文化の中心である国分寺が建立された。

中世に入ると、源頼朝による鎌倉幕府の開府に伴って、三浦半島と房総を結ぶ交通路が、より重要性を増し、市原市もその拠点として栄えた。しかし、それ以後江戸時代までは、武士階級の争いにまき込まれて混乱した時代が続いた。

また、江戸時代に入っても、江戸幕府のお膝元という地理的条件からしばしば転封が行われ、180余の村々の多くは旗本知行地として所領されていた。

近代に入ると、明治4年の廃藩置県によって、鶴牧、鶴舞、菊間の各藩はそれぞれ県となり、更に3県が廃されて木更津県の一部となった。そして、明治6年には、千葉県に市原郡として組み込まれた。市原郡は、明治22年の町村制実施時に、ほぼ現在の大字に当たる172町村を合併して、21町村（町は八幡町のみ）が設置された。

この21町村の時代は、その後65年間続いたが、昭和20年代後半以降、全国的な市

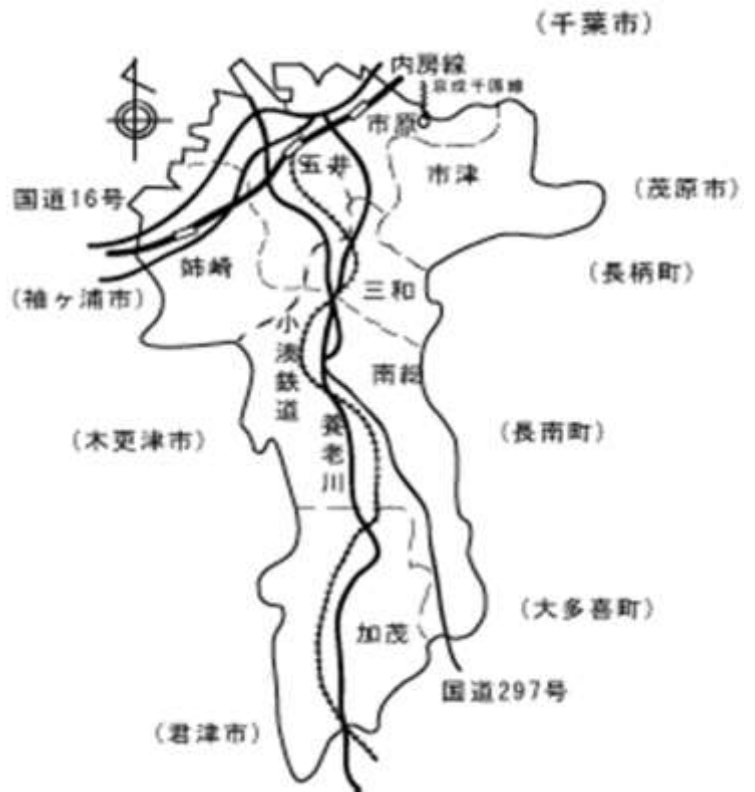
町村合併促進気運の中で、市原郡でも大規模な合併が行われ、昭和36年には、市原町、五井町、姉崎町、市津町、三和町、南総町、加茂村の6町1村となった。昭和26年に策定された「千葉県総合開発計画書」以降、千葉市から木更津市を結ぶ海岸地帯に一大工業地帯が建設され、1万余畝の埋立地に、1,000社以上の企業が進出しました。

人口の増加に伴う道路、教育施設の整備など数多くの事業を遂行するため、広域的な行政が必要となり、昭和38年5月現在の市北部に位置する市原町、五井町、姉崎町、市津町、三和町の5町の合併により市原市が誕生し、その後、南部の南総町、加茂村との合併（昭和42年10月）により現在の広域都市を形成しました。

市制施行後の本市は、石油化学工業をはじめとする大手企業が埋立造成地に多数進出し、京葉臨海工業地帯の中核都市として発展を遂げました。

現在、市臨海部にはわが国最大の工業エリアが形成されており、平成25年工業統計調査（経済産業省）による製造品出荷額等は全国第2位（千葉県内第1位）に位置するなど、本市はわが国を代表する工業都市となっています。

市原市地域区分図



(3) 人 口

年 次	面 積 (km ²)	世帯数	人 口			人口密度 (km ² 当り)	備 考
			総 数	男	女		
S. 38. 5	184.88	14,382	72,788	36,426	36,414	393.7	市制施行
S. 42.10	362.66	31,341	125,475	64,345	61,130	346.0	南総町 加茂村 } 合併
H. 28. 4	368.17	123,435	279,396	143,679	135,717	758.9	

2. 中央図書館運営の方針

(1) 目 標

市民の生涯学習と文化の発展に寄与するため、公民館図書室等と連携して図書館サービスの一層の推進を図る。

(2) 重点施策

図書館サービスの質の向上を目指して、次の項目に重点を置いて事業を展開する。

① 図書館資料の整備

図書、逐次刊行物、視聴覚資料等の図書館資料を整備し、内容の充実を図る。

② 夜間・祝日開館の実施

夜間開館については週2回・午後7時まで実施し、祝日開館は元旦及び祝日が月曜日の場合を除くすべての祝日等を午後5時まで開館する。

(ただし、月曜日と祝日が重なった場合は、月曜日を休館とし、翌火曜日を開館する。)

③ 児童サービスの充実

子どもが本に親しめる環境を整備し、読書活動を支援するための事業の充実を図る。

④ 学校との連携

調べ学習の支援や体験学習の受け入れのための条件整備を図るとともに、積極的に情報交換を行い、学校図書室の整備に協力していく。

⑤ 団体貸出の推進

学校や子ども会、地域文庫などに対する団体貸出を推進し、登録団体の拡大を図る。

⑥ 障害者サービスの充実

録音図書の整備に努めるとともに、きめ細かなサービスの提供に努める。

⑦ 視聴覚ライブラリーの充実

視聴覚機器及び教材を整備保管し、利用者の求めに応じて提供・指導し、視聴覚教育の推進を図る。

⑧ 集会事業等の実施

市民の教養・知識を高めることを目的に講座等を実施するとともに、図書館の利用促進を図る。

⑨ 情報発信事業の推進

インターネット等を活用したサービスをさらに充実させ、各家庭や学校や関係機関等へ図書館情報を発信する事業を推進する。

3. 市原市立中央図書館の沿革

昭和62年	4月	市原市図書館基本構想調査委託実施
63年	2月	市原市図書館基本構想調査報告書受理
	4月	教育委員会社会教育部に中央図書館準備室設置 職員体制 3名 図書館サービス基本計画策定のための調査研究着手
平成元年	1月	「市原市第二次5ヶ年計画（平成元年度～平成5年度）」策定 （図書館の建設が盛り込まれた。）
2年	1月	図書館サービス基本計画策定
	3月	中央図書館建築本体・設備工事着工
	4月	中央図書館準備室に庶務係及び開館準備係設置 職員体制 11名 中央図書館資料整備 中央図書館視聴覚備品整備 図書館電算システム導入準備 公民館図書室図書の蔵書点検整備 公民館図書室図書のデータマーク整備
3年	3月	市原市立中央図書館設置条例公布
	4月	中央図書館準備室に図書館サービス指導担当が置かれ、係が庶務係、整理係 及び奉仕係になる 職員体制 20名 中央図書館用資料整備 公民館図書室図書のデータマーク整備 中央図書館竣工
	5月	中央図書館準備室の事務所を市原市五井8182番地の2、市原市立中央図書館内に移転 15日市原市立中央図書館落成式
	7月	市原市立中央図書館管理運営規則公布 図書館電算システム整備
	11月	市原市立中央図書館、市原市立公民館図書室及び市原市三和コミュニティセンター図書室における図書室等の実施についての協議書取り交わし27日市原市立中央図書館発足・開館
4年	6月	利用者端末機1台増設（計4台）
5年	12月	12日市原市市民会館小ホールにて、市制施行30周年を記念して「図書館フェスティバル」を開催
6年	7月	12日入館者50万人突破
7年	6月	8日図書館電算システムバージョンアップ
8年	3月	19日入館者100万人突破
9年	4月	開館時間延長（試行）の実施（毎週水曜日のみ午後7時まで）
10年	1月	障害者サービスとして「対面朗読」を開始

- 3月 12日図書館電算システム稼働
- 4月 1日市原市菊間コミュニティセンター図書室が図書館電算システムの電算オンライン化施設に加わる。
- 10月 障害者サービスとして「録音図書」の貸出を開始
- 13年 5月 開館時間延長の本実施（毎週水曜日・金曜日は午後7時まで）
祝日開館（試行）の一部実施
- 11月 開館10周年記念事業として、特別資料展や記念講演等を開催
- 14年 4月 15日市原市ちはら台コミュニティセンター図書室が図書館電算システムの電算オンライン化施設に加わる。
- 9月 図書館新電算システム選定（見積合わせ）
- 15年 3月 12日図書館新電算システム稼働。ホームページ開設
- 4月 25日インターネットによる資料検索・予約等のサービス開始
- 16年 4月 祝日開館（試行）の拡大（元旦を除くすべての祝日を開館）
- 17年 4月 祝日開館の本実施（元旦を除くすべての祝日等を開館）
- 18年11月 開館15周年記念事業として、特別資料展を開催
- 19年11月 平成19年度千葉県教育功労者 社会教育の部 団体部門の表彰を受ける。
- 20年 6月 図書館新電算システム選定（企画提案方式：プロポーザル）
- 10月 22日図書館新電算システム稼働
市原市千種コミュニティセンター図書サービスコーナー開設
- 21年 2月 1日専用電話による自動音声応答サービスを開始
- 5月 19日市原市戸田コミュニティセンター図書サービスコーナー開設
- 22年 6月 1日各施設への配本を週3回から週5回に増便
- 8月 1日市原市鶴舞公民館図書サービスコーナー開設
- 23年 4月 子ども読書活動優秀実践図書館表彰を受ける
- 7月 23日五井駅前東土地区画整理に伴う関連区域として、町名地番変更により、更級5丁目1番地51に住所変更
- 8月 DAISY図書再生機、音声読書機、拡大読書器の導入
- 11月 開館20周年記念事業として特別資料展等を開催
- 24年 4月 読書ボランティア人材バンクの運用開始
- 25年 市原市市制施行50周年記念事業開催
- 6月 夜間開館時の中央カウンターにて、視聴覚資料の貸出(予約資料のみ)、返却受付開始
- 26年 2月 電算システム更新、図書館ホームページリニューアル読書推進サービス（「マイ本棚」、「新着資料お知らせサービス」）開始
- 26年10月 市内読書施設において、視聴覚資料の返却、予約した視聴覚資料の受取を開始
図書館資料の返却を怠り、返却を要求してもこれに応じない一部の利用者に対して、当該図書館資料が返却されるまでの間、貸出・予約・延長等のサービス制限を開始
- 27年 5月 雑誌スポンサー募集開始
- 27年 7月 ふるさと市原に輝く人物コーナーの設置

4. 施設の概要

所在地 ㊦290-0050

市原市更級5丁目1番地51

電話番号 0436-23-4946 自動音声応答サービス専用 0436-24-3333

ファックス番号 0436-24-7777

(1) 規模

- ① 敷地面積 10,510.00㎡
- ② 建築面積 2,891.16㎡
- ③ 延床面積 5,946.00㎡
- ④ 書庫 [(積層書庫3層+1層)(書架棚総延長 6.30 km)]

	面積	収蔵可能冊数(約)	備考
1階(1層)	564.52㎡	150,000冊	開架書庫・閉架書庫
中2階(2層)	577.21㎡	100,000冊	閉架書庫
2階(3層)	574.60㎡	100,000冊	閉架書庫
3階(4層)	574.60㎡	200,000冊	閉架書庫
合計	2,290.93㎡	550,000冊	

- ⑤ 閲覧席数 47席
- ⑥ 駐車場台数 101台(内3台分は身障者用)

(2) 建物構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造3階建

(3) 着工年月日 平成 2年 3月27日

(4) 竣工年月日 平成 3年 4月25日

(5) 開館年月日 平成 3年11月27日

5. 図書館システム

市原市では、中央図書館と下記の公民館やコミュニティセンター図書室等15箇所が電算オンラインで結ばれており、資料の所蔵状態の確認が端末機でわかるようになっている。このため、中央図書館の資料が各公民館等図書室・各サービスコーナーで、あるいは、各公民館図書室とコミュニティセンターの図書室の間で、というように一体的に利用され、有効利用が図られている。

この資料の物流を支えているのが配本システムで、週5回、配本車で中央図書館を起点にして各公民館等図書室・各サービスコーナーを巡回し、予約及び返却資料等の配本に当たっている他、3ヶ月に1回、各小学校等を団体配本で巡回している。

また、市原市立図書館のホームページからインターネットによる図書や視聴覚資料等の資料検索・予約等のサービスを行っており、専用電話による自動音声応答サービスにより図書の貸出期間の延長や利用状況の確認が可能となっている。

公民館・コミュニティセンター一覧

館名	所在地	電話番号
八幡公民館	☎290-0062 市原市八幡1,050-1	0436-41-1984
姉崎公民館	☎299-0111 市原市姉崎2,150-1	0436-61-0124
有秋公民館	☎299-0125 市原市有秋台西1-3-2	0436-66-0121
市津公民館	☎290-0154 市原市下野90-1	0436-74-5516
南総公民館	☎290-0225 市原市牛久520-1	0436-92-0039
鶴舞公民館	☎290-0512 市原市鶴舞624	0436-88-2002
加茂公民館	☎290-0557 市原市養老949-1	0436-98-0033
五井公民館	☎290-0056 市原市五井5,472-1	0436-22-2121
辰巳公民館	☎290-0004 市原市辰巳台西3-14-1	0436-74-8521
国分寺公民館	☎290-0075 市原市南国分寺台1-2-6	0436-24-1600
三和コミュニティセンター	☎290-0207 市原市海士有木235-1	0436-36-4922
菊間コミュニティセンター	☎290-0007 市原市菊間1,870-4	0436-42-3424
ちはら台コミュニティセンター	☎290-0158 市原市ちはら台南6-1-3	0436-50-2312
千種コミュニティセンター	☎299-0109 市原市千種2-1-2	0436-26-1515
戸田コミュニティセンター	☎290-0221 市原市馬立733	0436-95-6622

(1) 電算システム

① 導入システム iLiswing21/We V3

② 設置機器

i 中央図書館	○ CTIサーバ	1台
	○ 事務用端末機	29台
	〔内訳〕	
	事務室	5台
	視聴覚資料室	3台
	児童室	3台
	中央カウンター	5台
	中央カウンター裏作業室	2台
	レファレンスカウンター	2台
	電算室	1台
	各階書庫	4台
	会議室	4台
	○ プリンター	6台
	○ レシートプリンター（業務用）	17台
	○ 利用者開放端末機	11台
	○ 情報端末	7台
	○ セルフ貸出機	2台

ii 電算オンライン化施設

事務用端末機は姉崎・五井・八幡・辰巳の各公民館、ちはら台コミュニティセンターに各3台、その他の公民館等に各2台、千種・戸田コミュニティセンター、鶴舞公民館のサービスコーナーに各1台 計32台

プリンターは各公民館等に1台ずつ（各サービスコーナーは除く）
計12台

レシートプリンターは各デスクトップ端末・開放端末に1台ずつ

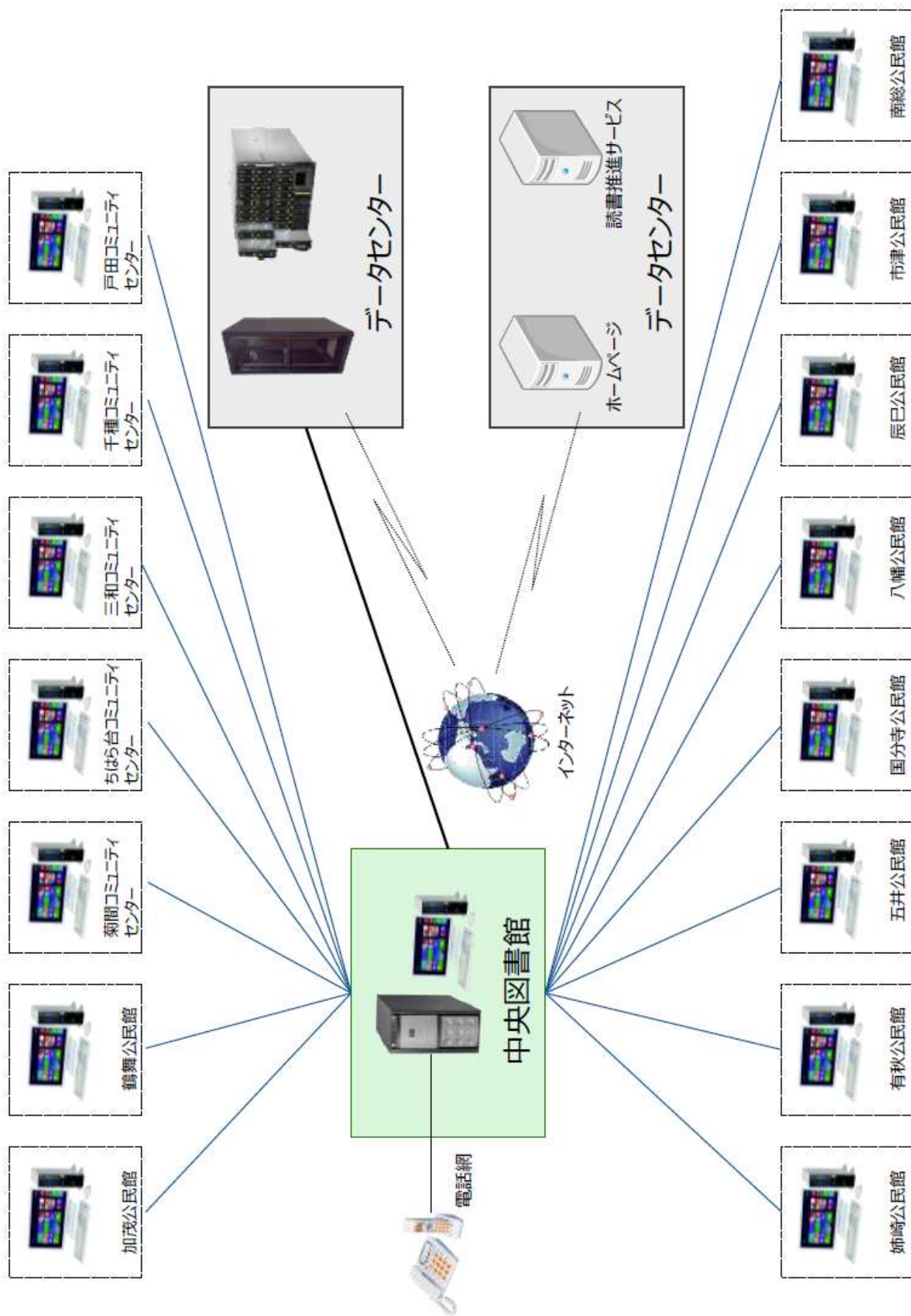
利用者開放端末機は各公民館等に各1台ずつ（各サービスコーナーは除く）

八幡・五井・姉崎・辰巳公民館、ちはら台コミュニティセンターは各2台

情報端末は各1台ずつ（各サービスコーナーは除く）

- | | |
|---------------|----------------|
| ③ 蔵書MARC（マーク） | TRCマーク |
| ④ 電算機器導入契約方法 | 企画提案方式（プロポーザル） |

市原市図書館ネットワーク図



(2) 配本システム

① 巡回ルート

午 前
中央図書館 ↓
三和コミュニティセンター ↓
鶴舞公民館 ↓
加茂公民館 ↓
南総公民館 ↓
戸田コミュニティセンター ↓
有秋公民館 ↓
姉崎公民館 ↓
千種コミュニティセンター
午 後
中央図書館 ↓
五井公民館 ↓
八幡公民館 ↓
辰巳公民館 ↓
市津公民館 ↓
ちはら台コミュニティセンター ↓
菊間コミュニティセンター ↓
国分寺公民館

週5回配本
火・水・金・土・日



② 配本冊数

平成26年度と平成27年度配本冊数の比較

利用館名	中央	五井	八幡	辰巳	市津	ちはら台	菊間	千種	姉崎	有秋	南総	戸田	加茂	三和	国分寺	鶴舞	合計
27年度	57,059	26,156	25,190	33,238	13,510	36,652	9,914	8,279	40,874	18,684	14,302	4,236	3,185	5,995	29,394	1,647	328,315
26年度	57,989	24,676	24,187	31,574	12,728	34,219	9,780	7,403	40,202	18,244	12,786	4,134	3,562	6,026	28,793	1,488	317,791
増 減	△ 930	1,480	1,003	1,664	782	2,433	134	876	672	440	1,516	102	△ 377	△ 31	601	159	10,524
増減比	0.984	1.060	1.041	1.053	1.061	1.071	1.014	1.118	1.017	1.024	1.119	1.025	0.894	0.995	1.021	1.107	1.033

6. 中央図書館協議会

(1) 中央図書館協議会委員名簿

(平成27年 7月 1日現在)

氏 名	職 業 等
学校教育関係者	
武 藤 悟	市原市私立幼稚園協会長
木 村 雅 之	市原市立有秋南小学校長
伊 妻 勝 彦	市原市立湿津中学校長
石 塚 和 美	千葉県立市原八幡高等学校長
社会教育関係者	
平 野 智 章	市原市P T A連絡協議会
吉 野 綾	千葉県高等学校P T A連合会
淀 美 津 子	いちほら文庫・おはなし会連絡協議会代表
家庭教育関係者	
若 林 優 利	市原市子ども会育成会連絡協議会
学識経験者	
安 田 秀 喜	帝京平成大学図書館長
濱 田 宏	市原市社会福祉協議会
土 屋 禮 子	元市原市立中央図書館長補佐
木 内 公 一 郎	上田女子短期大学総合文化学科准教授

(2) 平成27年度中央図書館協議会会議

開 催 年 月 日	議 題 等
平 成 2 8 年 2月9日(木)	(1) 平成27年度市原市立中央図書館事業実施状況について (2) 市原市図書館サービス計画実施状況(平成26年度)について (3) 図書館の今後の役割について (4) その他

7. 図書館職員構成等

(平成28年4月1日現在)

(1) 職員数

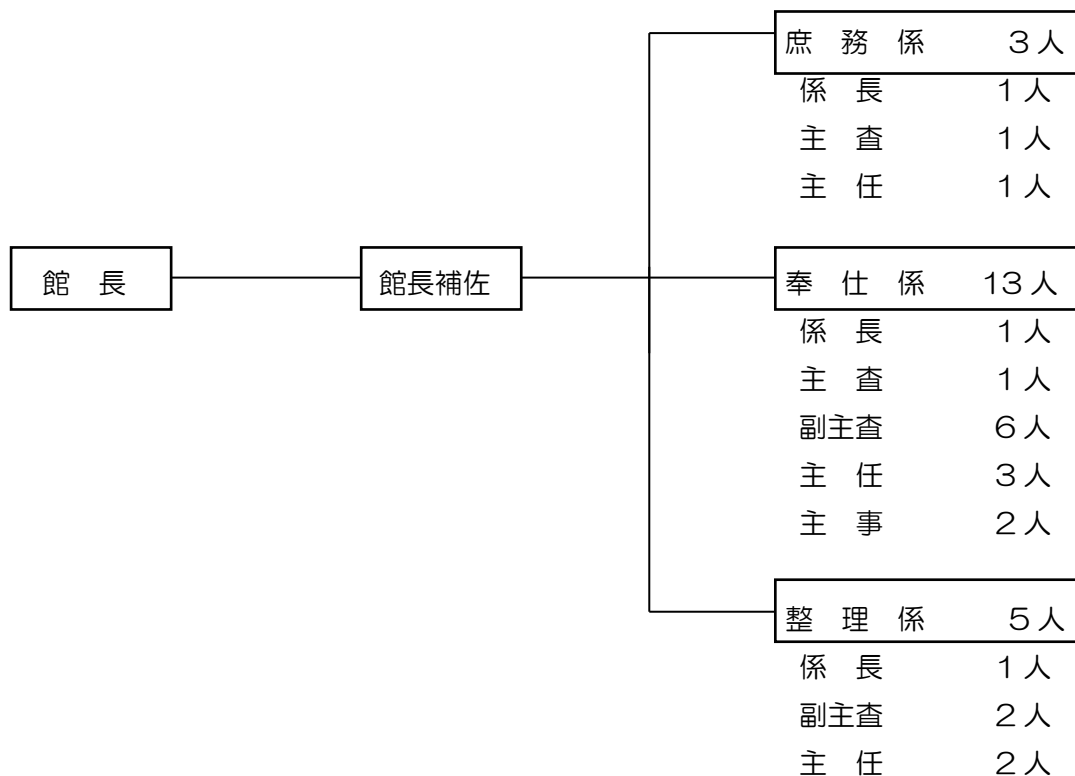
	職員数				専任職員数の内訳			
	専任	兼任	嘱託	計	司書	事務	その他	計
男	10	—	—	10	3	7	—	10
女	13	—	13	26	7	6	—	13
計	23	—	13	36	10	13	—	23

(2) 職員構成

	館長	館長補佐	副主幹	係長	主査	副主査	主任	主事	嘱託	計
男		1		2 (1)	1	2 (1)	3 (1)	1 (1)		10 (4)
女	1			1	1	6 (6)	3 (1)	1 (1)	13 (13)	26 (21)

※ () はうち司書資格所有者

(3) 組織図



8. 平成28年度当初予算

【目、図書館費】

(単位：千円)

節	28年度	27年度	増 減	説 明
1 報 酬	20,409	20,409	0	嘱託職員報酬、図書館協議会委員報酬
7 賃 金	534	522	12	臨時職員賃金
8 報 償 費	380	380	0	講師謝礼
9 旅 費	80	95	△ 15	研修会、会議等
11 需 用 費	21,923	24,941	△ 3,018	
11 消 耗 品 費	7,241	7,359	△ 118	事務用品等（新聞・雑誌類等）
20 燃 料 費	47	54	△ 7	公用車用ガソリン
30 食 糧 費	5	5	0	協議会会議、講師等飲食代
40 印 刷 製 本 費	31	32	△ 1	督促はがき印刷代
50 光 熱 水 費	12,582	15,732	△ 3,150	電気、ガス、水道
61 修 繕 料	61	61	0	公用車車検
62 修 繕 料	1,956	1,698	258	施設修繕等
12 役 務 費	552	741	△ 189	
10 通 信 運 搬 費	515	704	△ 189	電話料、ハガキ郵送料等
40 手 数 料	19	19	0	簡易水道法定検査料
60 保 険 料	18	18	0	自賠責保険料
13 委 託 料	24,840	32,100	△ 7,260	
10 事 務 委 託 料	7,555	8,763	△ 1,208	図書資料装備・マーク作成等
20 施 設 管 理 委 託 料	16,896	22,827	△ 5,931	中央図書館管理業務等
30 調 査 委 託 料	389	510	△ 121	建築設備定期点検業務等
14 使用料及び賃借料	3,594	3,200	394	印刷機賃貸借料等
15 工 事 請 負 費	3,000	0	3,000	エレベーター改修工事
18 備 品 購 入 費	31,065	31,326	△ 261	図書購入費等
19 負 担 金 補 助 金 及 び 交 付 金	92	92	0	図書館協会負担金
27 公 課 費	9	9	0	自動車重量税
計	106,478	113,815	△ 7,337	

	一般会計予算 (A) 千円	教育費 (B) 千円	対総予算 (B/A) %	図書館費 (C) 千円	対教育費 (C/B) %	人口一人当たり 図書購入費 円
H27	90,490,000	9,377,800	10.4	113,815	1.2	112
H28	91,430,000	7,573,400	8.3	106,478	1.4	111

(平成28年4月1日現在人口 279,396人)

平成28年度当初予算

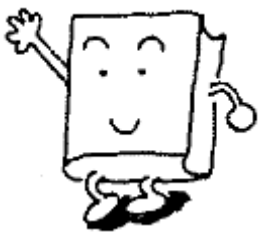
【目. 社会教育総務費】

(単位：千円)

節	28年度	27年度	増 減	説 明
8 報 償 費	233	234	△ 1	子ども読書活動推進事業費等
10 報 償 金	220	220	0	子ども読書活動推進フォーラム講師謝金等
20 賞 賜 金	13	14	△ 1	子ども読書感想画募集事業入賞者賞品
9 旅 費	9	10	△ 1	研修会、会議
11 需 用 費	1,541	1,698	△ 157	
11 消 耗 品 費	1,444	1,601	△ 157	ブックスタート配布用絵本購入費等
30 食 糧 費	7	7	0	講師昼食代等
40 印 刷 製 本 費	57	57	0	「子ども読書の日」啓発ポスター
61 修 繕 料	33	33	0	視聴覚ライブラリー機材等修繕
12 役 務 費	33	32	1	
40 手 数 料	27	27	0	視聴覚ライブラリー映写機点検手数料
50 筆 耕 翻 訳 料	6	5	1	毛筆賞状書き
13 委 託 料	20	20	0	保育業務委託(子ども読書活動推進フォーラム)
14 使用料及び賃借料	0	43	△ 43	
18 備 品 購 入 費	350	400	△ 50	視聴覚ライブラリー用備品 教材 DVD
19 負 担 金 補 助 金 及 び 交 付 金	35	35	0	千葉県視聴覚ライブラリー連絡協議会負担金
計	2,221	2,472	△ 251	

Ⅱ

図書館の事業



1. 資料の収集

「市原市立図書館資料収集方針」（平成7年4月1日施行）、「市原市立図書館資料選定基準」（同）、「市原市立図書館資料選定マニュアル」（同）、「市原市図書館・公民館図書室資料整備計画」（平成23年10月策定）に基づき、館内に設置した「図書館資料選定会議」において資料を選定し、収集した。

(1) 図書

図書の収集は購入と寄贈による。購入については、10,775冊購入した。

また、寄贈については1,017冊（中央図書館分819冊、公民館分198冊）を受け入れた。

種別 区分	一般書	文庫	大活 字本	児童書	青少年 図書	一般 参考書	郷土 資料
購入	6,628	1,265	60	1,543	561	242	42
寄贈	521	37	0	42	4	9	201
所蔵冊数	425,457	58,209	2,858	109,577	12,966	19,776	12,403
種別 区分	団体 図書	外国語 資料	合計	※児童書には、児童参考書（2冊）を含む			
購入	389	45	10,775				
寄贈	5	0	819				
所蔵冊数	49,652	2,929	693,827				

公民館図書室については、中央図書館の図書購入費のなかから年度当初に各公民館図書室に図書選定費を配分し、図書整備を行った。

◇ 平成27年度公民館図書室図書収集状況

館名 項目	姉崎 公民館	有秋 公民館	五井 公民館	国分寺 公民館	八幡 公民館	辰巳 公民館	市津 公民館
購入冊数	1,600	969	1,222	890	1,270	1,322	884
館名 項目	南総 公民館	加茂 公民館	合計				
購入冊数	971	611	9,739				

中央図書館では、利用者あるいは公民館図書室等のリクエストにより、図書を1,109冊購入した。

◇ 中央図書館のリクエストによる購入状況

年度 項目	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
受付件数	4,170	4,245	4,185	4,227	3,632	3,291	3,141
購入件数	1,335	1,246	1,221	1,232	1,095	1,286	1,109

※1 受付件数には提供不可（平成25年度74件、平成26年度63件、平成27年度38件）を含む。

※2 購入件数には、公民館図書室等からのリクエスト（平成25年度418件、平成26年度506件、平成27年度318件）を含む。

◇ 中央図書館及び公民館・コミュニティセンター図書室図書整備状況

館名 冊数	中央 図書館	姉崎 公民館	有秋 公民館	五井 公民館	国分寺 公民館	八幡 公民館	辰巳 公民館	菊間 コミュニティセンター
所蔵冊数	731,350	35,051	19,525	71,876	22,570	36,592	28,088	20,350

館名 冊数	市津 公民館	ちはら台 コミュニティセンター	三和 コミュニティセンター	南総 公民館	加茂 公民館	公民館 計	コミュニティセンター 計	合計
所蔵冊数	24,901	30,654	19,096	32,352	17,047	288,002	70,100	1,089,452

※1 紙芝居を含む。（内訳は、38ページの資料区分別蔵書数を参照。）

※2 中央図書館は、雑誌37,523冊を含み、視聴覚資料12,182点は含まない。

(2) 逐次刊行物

◇ 中央図書館逐次刊行物受入れ状況

区分 項目	購 入			寄 贈			合 計
	月刊誌等	隔週誌等	週刊誌	月刊誌等	隔週誌等	週刊誌	
タイトル	193	9	15	27	1	0	245

受入れした逐次刊行物は、資料の種類に応じて保存期間を定めている。

保存期間	保 存 要 綱	該当タイトル数
永年	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と特に関係のある雑誌及び図書館関係雑誌 ・調査、研究の用に供する雑誌 ・法規関係雑誌 ・その時代を示す歴史的資料として意義があると判断される雑誌 ・その他永年保存が適当と判断される雑誌 	17 8 4 2 16
5年	<ul style="list-style-type: none"> ・永年保存以外の月刊誌、隔月刊誌、季刊誌、増刊誌 	186
3年	<ul style="list-style-type: none"> ・永年保存と5年保存以外の週刊誌 ・その他内容の劣化により魅力が乏しいと判断される雑誌 	12

(3) 新聞

原紙は紙別に保存期間を定めている。

保存期間	紙名
永年	地域新聞
5年	読売新聞(千葉版) 朝日新聞(千葉版) 産経新聞 東京新聞
3年	日刊スポーツ スポーツニッポン 日経MJ
1年	千葉日報 朝日新聞(全国版) 毎日新聞 読売新聞(全国版) 日本経済新聞 日刊工業新聞 日経産業新聞 週刊読書人 図書新聞 MAINICHI-WEEKLY 高校生新聞 The Japan Times The Japan News ELGOLAZO 福島民友 福島民報 中小企業振興

(4) マイクロフィルム

新聞名	内容	巻数	
毎日新聞	東京本社版	明治 5年～平成12年	1,691
	千葉版	昭和 2年～平成26年	152
千葉日報	昭和32年～平成12年	438	

(5) 視聴覚資料

視聴覚資料は、音響・映像を通じた知識や教養の向上、娯楽の提供、情操の育成等に資することを目的として、流行に左右されず、芸術的・学術的評価の高い資料を選定している。

◇ 平成27年度視聴覚資料収集状況

種別 区分	カセットテープ	コンパクト ディスク	ビデオテープ	録音図書	DVD	計
購入点数	0	114	0	9 (9)	140	263
所蔵点数	451	4,316	4,845	609 (2,074)	1,961	12,182

※1 数値はタイトル数。()内は枚数または巻数

※2 録音図書にはDAISYを含む

(6) 紙芝居

◇ 平成27年度紙芝居収集状況

購入点数 60点 寄贈点数 0点

所蔵点数 2,381点

(7) 平成27年度視聴覚ライブラリー教材・機器保有数及び利用人数等

① 保有教材名及び保有台数等

機 材 名	数 量	機 材 名	数 量
16ミリ映写機	5台	暗 幕	21枚
液晶プロジェクター	3台	スクリーン（スタンド3台含）	7枚
OHP	1台	ワイヤレスアンプ	3台

② 保有資料数

種 類	数 量
16ミリフィルム	173本
ビデオテープ（VHS）	434本
D V D	358本

③ 視聴覚機器利用状況（件）

貸 出 機 材 名	貸出数
16ミリ映写機	3
液晶プロジェクター	49
O H P	0
ワイヤレスアンプ	45
暗 幕	9
スクリーン（スタンド含む）	39
D V D	215
16ミリフィルム	12
ビデオテープ	15

④ 視聴覚機器公共施設等団体利用状況（件）

団 体 別	貸出件数
公民館	46
小学校	27
地域子供会	21
中学校・高校	1
保育所	18
幼稚園	7
高齢者施設	14
市民団体	21
合 計	155

⑤ ライブラリー利用団体参加人数

種 別	参 加 人 数
大 人（20歳以上）	3,370人
子ども（20歳未満）	5,793人
合 計	9,163人

⑥ 視聴覚ブース利用人数

利 用 人 数	日 平 均	前 年 比
1,125人	3.8人	0.72%

2. 図書館サービス

(1) 資料提供

平成27年度は291日開館して、個人及び団体に対し資料提供を行った。

① 貸出（中央図書館のみ）

平成27年度には、新規登録者として2,094人に図書利用カードを発行し、これにより個人登録者は130,027人に達した。

総貸出冊数1,574,754冊のうち、中央図書館では、820,845冊を貸出した。

登録者数	130,027人
貸出数	820,845冊
うち児童図書	217,576冊
うち視聴覚資料	34,578点

貸出冊数の推移（冊・点）

年度	23	24	25	26	27
貸出冊数	892,364	831,924	775,993	832,438	820,845
対前年比	△ 2.8%	△ 6.8%	△ 6.7%	7.3%	△ 1.4%

うち児童図書の推移（冊）

年度	23	24	25	26	27
貸出冊数	214,242	199,705	189,700	205,559	217,576
対前年比	1.3%	△ 6.8%	△ 5.0%	8.4%	5.8%

うち視聴覚資料の推移（点）

年度	23	24	25	26	27
貸出点数	55,581	51,735	44,695	40,499	34,578
対前年比	△ 0.8%	△ 6.9%	△ 13.6%	△ 9.4%	△ 14.6%

※ 視聴覚資料の点数には、録音図書を含まない

新規登録者の推移（人）

年度	23	24	25	26	27
登録者数	2,625	2,316	2,310	2,034	2,094
対前年比	△ 2.3%	△ 11.8%	△ 0.3%	△ 11.9%	2.9%

◇ 平成27年度の月別貸出

月	貸出冊数	うち視聴覚資料	月	貸出冊数	うち視聴覚資料
4月	69,485	3,119	10月	71,159	3,039
5月	72,491	3,143	11月	66,484	2,796
6月	66,638	2,770	12月	61,519	2,669
7月	74,582	2,982	1月	67,603	2,799
8月	79,339	2,973	2月	55,017	2,531
9月	68,677	2,780	3月	67,851	2,977
			合計	820,845	34,578

(貸出冊数には、団体図書、視聴覚資料を含む)

◇ 平成27年度の記録

項目	記録	達成年月日	備考
最大新規登録者数	34人	H27年 7月30日	過去最高記録 122人 H12年 11月22日
最大個人貸出冊数	5,576冊	H28年 3月 5日	// 8,836冊 H18年 1月 4日

公民館図書室等では753,909冊の貸出を行い、中央図書館と合わせると全体で1,574,754冊(対前年比△0.5%)の貸出となり、市民一人当たり、5.6冊を貸出したことに相当する。

◇ 市原市立図書館貸出状況(団体貸出含む)

館名	中央図書館	姉崎 公民館	有秋 公民館	五井 公民館	国分寺 公民館	千種 コミュニティセンター	八幡 公民館	辰巳 公民館
H26冊数	832,438	127,251	52,237	82,504	44,842	2,638	88,593	92,119
H27冊数	820,845	128,036	50,452	84,272	47,549	2,961	87,153	93,060
うち視聴覚資料	34,578	263	79	120	216	43	123	64
対前年比	△1.4%	6.2%	△3.4%	2.1%	6.0%	10.5%	△1.6%	1.0%
館名	菊間 コミュニティセンター	市津 公民館	ちはら台 コミュニティセンター	三和 コミュニティセンター	南総 公民館	戸田 コミュニティセンター	加茂 公民館	鶴舞 公民館
H26冊数	25,542	45,326	120,386	8,780	42,927	2,544	13,777	1,356
H27冊数	24,684	49,893	119,972	8,495	39,586	2,393	12,873	1,281
うち視聴覚資料	18	41	153	12	36	58	17	6
対前年比	△3.4%	10.1%	△0.3%	△3.2%	△7.8%	△6.0%	△6.6%	△5.5%

② 予約・リクエスト

中央図書館では、平成27年度は、33,053冊の予約・リクエストを受付した。このうち中央図書館で貸出中の資料や、公民館図書室等で所蔵している資料の29,912冊については予約として処理した。

また、市内で所蔵していない資料についてはリクエストとして処理し、選書基準に適合しない等の理由により提供できないと回答した38冊を除き、1,109冊を購入して提供、1,994冊を市外図書館から相互協力で取り寄せて提供した。

◇ 平成27年度 中央図書館 予約・リクエスト処理件数

受付冊数	予約	リクエスト		
	予約 (貸出中の資料と公民館等で所蔵)	相互協力 (市外から取り寄せ)	購入	提供不可
33,053	29,912	1,994	1,109	38

③ 団体貸出

平成27年度は延べ405団体に対して19,768冊の資料を貸出した。

◇ 過去5ヶ年の団体貸出の推移

年 度	23	24	25	26	27
利用団体延数	378	310	271	365	405
貸 出 冊 数	27,817	23,775	20,886	20,467	19,768

◇ 登録団体数

幼 稚 園	小 学 校	学童保育	中 学 校	高等学校	市の官公署	文庫団体	社会教育団体	その他	合 計
8	44	28	17	1	4	17	5	58	182

④ 相互協力

利用者から要望のあった資料で、市内で所蔵していないものについては、県立図書館や他市の市立図書館等から借受けて利用者に提供した。また、他市等から要望のあった資料は、県の協力車などを通じて貸出した。

◇ 平成27年度相互協力の実績

借 受			貸 出		
	市 町 村 名	冊 数		市 町 村 名	冊 数
主 な 借 受 元	県立図書館	743	主 な 貸 出 先	千 葉 市	347
	成 田 市	125		船 橋 市	322
	千 葉 市	119		佐 倉 市	258
	君 津 市	113		君 津 市	256
	木 更 津 市	96		習 志 野 市	235
	袖 ヶ 浦 市	84		八 千 代 市	223
	佐 倉 市	76		県立図書館	218
	八 千 代 市	75		松 戸 市	200
	そ の 他	563		そ の 他	2,885
	計	1,994		合 計	4,944

⑤ 複写サービス

利用者用に複写機1台を設置し、12,153枚を提供した。

(コピー料金：白黒…1枚10円、カラー…1枚50円)

◇ 過去5ヶ年の複写サービスの推移

年 度	23	24	25	26	27
枚 数	14,494	13,691	10,985	12,456	12,153

(2) レファレンス・サービス

中央図書館では、利用者からの文献調査や読書相談に応じるために、専門職員3名を配置し、質問受付から文献調査、検索、利用者への回答を行う一連のレファレンス・ワークに従事した。

◇ 平成27年度レファレンス・サービス（中央カウンター・児童室含む）

参考調査・読書相談	利用案内・施設案内	計
10,607	3,525	14,132

◇ 過去5ヶ年のレファレンス・サービスの推移

年度	23	24	25	26	27
件数	9,590	13,785	15,588	14,679	14,132

(3) 障がい者サービス

中央図書館では、視覚に障がいのある方のために、録音図書（カセットテープ・DAISY規格CD）の貸出及び対面朗読サービスを実施した。

◇ 録音図書（カセットテープ）貸出

利用者登録数	3名
貸出回数	発送 46回
	来館 0回
貸出タイトル数	167タイトル
貸出総巻数	461巻

◇ 録音図書（DAISY規格CD）貸出

- ・ダウンロードにより作成したCDの貸出：376点
 - ・オンラインリクエストにより借り受けしたCDの貸出：35点 カセットの貸出：2タイトル8巻
- ※DAISY規格：視覚障がい者などのためにカセットに代わる国際標準規格で録音されたデジタル録音図書。

◇ 対面朗読サービス（ボランティアによる朗読）

- ・実施日：月1～2回
- ・実施回数：31回
- ・利用者数：4名（ボランティア5名）

◇ 障がい者サービス

登録者数 30名(内：DAISY利用者8名)
オンラインリクエストによるカセットテープ利用者 1名

(4) 講座・集会事業

図書館資料の利用を促進するとともに、市民の教養、知識を高め、さらには地域文化の向上、発展をめざし下記の事業を行った。

① 講演会

実施年月日	講師	演題	入場者数
平成28年2月10日	野口悠紀雄	「世界経済・日本経済の展望」	293名

② 歴史講座

実施年月日	講師	演題	入場者数
平成27年10月17日	浅利 幸一	「国分寺台の遺跡調査と上総国府推定地」	55名

③ 子どもと読書講座

実施年月日	講師	演題	入場者数
平成27年5月9日	人形劇団「Z」	「オオカミと7匹の子ヤギ」	85名
平成27年10月18日	坂口美佳子	午前「羊のおくりもの～羊カードとフェルトボールをつくろう」 午後「ゴムの実験～プルプルくんをつくろう」	66名

計 151名

④ 映画会

実施年月日	上映回数	上映作品	入場者数
平成27年4月26日	2回（午前・午後）	「がんばれスイミー・からすのパン屋さん」	75名
平成27年5月16日	2回（午前・午後）	「ふるさと再生日本の昔ばなし こぶとり爺さん」	48名
平成27年5月17日	2回（午前・午後）	「ふるさと再生日本の昔ばなし ぶんぶく茶釜」	48名
平成27年5月26日	2回（午前・午後）	「麦秋」	85名
平成27年5月28日	2回（午前・午後）	「お茶漬けの味」	76名
平成27年6月23日	2回（午前・午後）	「ライラの冒険」	52名
平成27年6月25日	2回（午前・午後）	「コンスタンティン」	54名
平成27年6月27日	2回（午前・午後）	「トムとジェリー 楽しいボーリングなど8話」	79名
平成27年6月28日	2回（午前・午後）	「ポパイ ポパイがシンデレラなど7話」	41名
平成27年7月26日	2回（午前・午後）	「グーフィー グーフィーのスキー教室など8話」	59名
平成27年7月28日	2回（午前・午後）	「みずゞ」	90名
平成27年7月30日	2回（午前・午後）	「おくりびと」	80名
平成27年8月2日	2回（午前・午後）	「リボンの騎士」	29名

実施年月日	上映回数	上映作品	入場者数
平成27年8月9日	2回（午前・午後）	「凧になったお母さん」	26名
平成27年8月23日	2回（午前・午後）	「山古志村のマリと三匹の子犬」	30名
平成27年8月25日	2回（午前・午後）	「コロラド」	64名
平成27年8月27日	2回（午前・午後）	「雨に唄えば」	87名
平成27年9月24日	2回（午前・午後）	「蝉しぐれ」	90名
平成27年9月26日	2回（午前・午後）	「ねずみくんのチョコキ」	49名
平成27年9月27日	2回（午前・午後）	「みんないちばん！にゃーご」	33名
平成27年9月29日	2回（午前・午後）	「刑事」	93名
平成27年10月22日	1回（午後）	「夢追いかけて」	25名
平成27年11月7日	1回（午後）	「美女と野獣」	34名
平成27年11月8日	1回（午後）	「ロックスおじさんの秘密の種」	72名
平成27年12月17日	2回（午前・午後）	「グランドホテル」	50名
平成27年12月22日	2回（午前・午後）	「サンタクロースになった少年」	29名
平成27年12月23日	2回（午前・午後）	「クリスマスのおくりもの」他	48名
平成27年12月24日	1回（午後）	「星の王子さま」	27名
平成28年1月16日	2回（午前・午後）	「小湊鉄道物語」他	126名
平成28年1月17日	2回（午前・午後）	「小湊鉄道物語」他	141名
平成28年1月26日	2回（午前・午後）	「青い山脈」「東京物語」	109名
平成28年1月28日	2回（午前・午後）	「青い山脈」「東京物語」	72名
平成28年1月30日	2回（午前・午後）	「はらぺこあおむし」	82名
平成28年1月31日	2回（午前・午後）	「ブルーナのおはなしえほん」	43名
平成28年2月20日	2回（午前・午後）	「マッチうりの少女」他	45名
平成28年2月21日	2回（午前・午後）	「つるのおんがえし」他	26名
平成28年2月23日	2回（午前・午後）	「断崖」	107名
平成28年2月24日	2回（午前・午後）	「巴里のアメリカ人」	85名
平成28年3月22日	2回（午前・午後）	「そして父になる」	67名

⑤ おはなし会

実施月日	講師	内容	回数及び入場者数	
毎月第1・3水曜日	図書館職員・ 読書ボランティア	・絵本・紙芝居 ・手遊び	22回	473人
各種イベントによる臨時開催 4月・5月・8月・11月・12月			10回	333人

⑥ 一日図書館員（図書館への理解を深めてもらうため、図書館業務の体験を実施した。1日2回）

実施年月日	平成27年 7月28日	平成27年 7月29日	平成27年 7月30日	
参加人数	15名	16名	16名	計 47名

⑦ 図書・雑誌リサイクル（廃棄図書の有効利用のため市民等への無料配布）

団体（公共施設等）向け

実施年月日	団体数	配布数
平成27年10月29日	29団体	図書 712冊

市民向け

実施年月日	入場者数	配布数
平成27年11月1日	445名	図書 5,271冊
		雑誌 2,108冊

⑧ 読書週間事業

実施年月日	事業名	内容
平成27年4月22日 ～平成27年5月21日	子ども読書週間記念事業 「いちほらっ子読書フェスタ」	子どもたちに、おはなしや本の世界を 楽しみ親しんでもらい、子どもの読書 活動の推進を図った。
平成27年10月17日 ～平成27年11月8日	図書館■らんど 子ども読書活動推進フォーラム	文字・活字文化に一層親しんでもらう と同時に子どもの読書活動の推進を 図った。

⑨ ブックスタート事業（1歳6ヶ月健診に来る子ども・保護者等に絵本の読み聞かせと配布）

実施回数 58回 参加人数 2,025人

⑩ フロアワーク事業（読書ボランティアによる本の読み聞かせ）平成26年10月より第2・第4水曜日事業開始

実施日数 18日 参加人数 78人

(5) 利用状況

① 開館日数	291日
② 入館者数	462,083人
一日最多入館者数	2,547人
一日平均入館者数	1,588人
平日平均入館者数	1,440人
土曜日平均入館者数	1,839人
日曜日平均入館者数	1,900人
③ 図書類貸出冊数	785,387冊 (団体貸出を含む)
一日最多貸出数	5,354冊
市民1人あたりの貸出数 (人口279,396人で算出)	2.8冊/人
④ 視聴覚資料貸出点数	35,458点
一日最多貸出数	227点
市民1人あたりの貸出数 (人口279,396人で算出)	0.1冊/人
※但し、録音図書880点を含む。	
⑤ 全資料貸出数	820,845点 (団体貸出を含む)
一日最多貸出数	5,576点
市民1人あたりの貸出数 (人口279,396人で算出)	2.9冊/人

(6) 夜間・祝日開館の利用状況

夜間開館については、週2回(水曜日・金曜日)、1階第1フロア、第2フロアを午後7時まで開館した。

① 開館日数	89日
② 入館者数(午後5時以降)合計	5,289人
③ 貸出冊数	29,404冊
④ 一日平均入館者数	59人
⑤ 一日平均貸出冊数	330冊
	(午後5時時点の継続利用者含む)

祝日開館については、元旦及び祝日が月曜日の場合を除くすべての祝日等を開館した。

① 開館日数	8日
② 入館者数合計	13,298人
③ 貸出冊数	21,332冊
④ 一日平均入館者数	1,662人
⑤ 一日平均貸出資料数	2,666冊

3. 蔵書点検

中央図書館では年1回休館し、蔵書点検を行った。

期 間	作 業 内 容	延作業人数
平成28年 2月25日～3月2日	資料708,144冊をスキャンし、データベースの照合を行い所蔵状況を確認した(視聴覚資料含む)。	82人

4. 広報

(1) 刊行物 平成27年度の刊行物は次のとおり。

刊 行 物 名	配 布 対 象	作成部数
図書館年報	県内図書館、市の関係機関等	250部
図書館報「こすもす」(年4回)	市内公立・私立学校、市の施設、県内図書館 他	1,300部/回
一般向け図書館案内 「ようこそ図書館へ」	市内各公民館図書室・コミュニティセンター図書室等	3,500部
子ども向け図書館案内 「図書館へいこう！」	市内公立・私立小学校、市内公立幼稚園	4,000部

(2) 展示

	展示架 1	展示架 2	セレクトブックコーナーA	セレクトブックコーナーBC
4月	いちほらっ子読書フェスタ		心の健康	Teens select book
	さあ！行こう 本の世界へ冒険の旅	さあ！行こう 本の世界へ冒険の旅		冒険・ファンタジー小説
5月	いちほらっ子読書フェスタ		つながる ひろがる 本の世界	Teens select book
	さあ！行こう 本の世界へ冒険の旅	さあ！行こう 本の世界へ冒険の旅		冒険・ファンタジー小説
6月	<保健センター> 世界禁煙デー	日本の産業遺産	環境月間	Teens select book 漬物・梅干
7月	戦後70年	2015年はこんな年	<生涯学習センター> 家庭教育・子育て支援	Teens select book 読書感想文・自由研究
8月	<保健センター> 特定保健指導でメタボ 退治大作戦！	山でリフレッシュ！	戦後70年	Teens select book 課題図書・高校野球100年 史他
9月	<保健センター> ガン制圧月間	10月1日は市民の日	<五井消防署> 救急の日・救急医療期間 (9/3~9/13) 救命・救急・防災	Teens select book あなたの秋はどんな秋？他
10月	図書館 i ら ん ど 2 0 1 5			
	市原市が生まれたころ	この本が未来を開く1冊に！	10月1日は市民の日	Teens select book 未来を開く1冊を 選んでみよう！

図 書 館 i ら ん ど 2 0 1 5				
11月	市原市が生まれたころ	この本が未来を開く1冊に!	健康寿命 伸ばす努力に未来あり	Teens select book
				世界の古典の名著他
12月	野口悠紀雄の世界	日本の城	クリスマス	Teens select book
				世界の古典の名著・年末年始
平成28年 1月	野口悠紀雄の世界	日本の城	新年 <生涯学習センター> 真冬の怪談(1/20~2/7)	Teens select book
				年代別オススメ本
2月	野口悠紀雄の世界	<ふるさと文化課> <市原湖畔美術館> 中央図書館で美術鑑賞「深沢幸雄展」	あったか料理(2/8~)	Teens select book
				バレンタイン他
3月	<保健センター> 心の健康づくり	<ふるさと文化課> <市原湖畔美術館> 中央図書館で美術鑑賞「深沢幸雄展」	東日本大震災	Teens select book
				新生活準備

◇ その他《特集》 [ブラウジングコーナーの一角 (中央カウンター前)]

返却された小説等・・・・・・・・・・通年

新着図書・・・・・・・・・・通年

5. 視察等来館者

中央図書館で、施設見学・体験学習等の受け入れを行った。

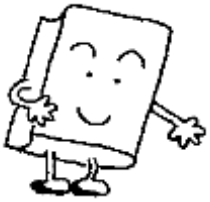
内 容	対 象	人 数 等
職場体験学習	小・中学生	22人(6校)
施設見学	幼稚園・小学生	87人(1園、2校)
インターンシップ	高校生・特別支援学校	11人(4校)
図書館実習	大学生	1人(1校)
社会奉仕体験活動	小・高初任・10年勤続教諭等	17人(12校)

6. 館外活動事業

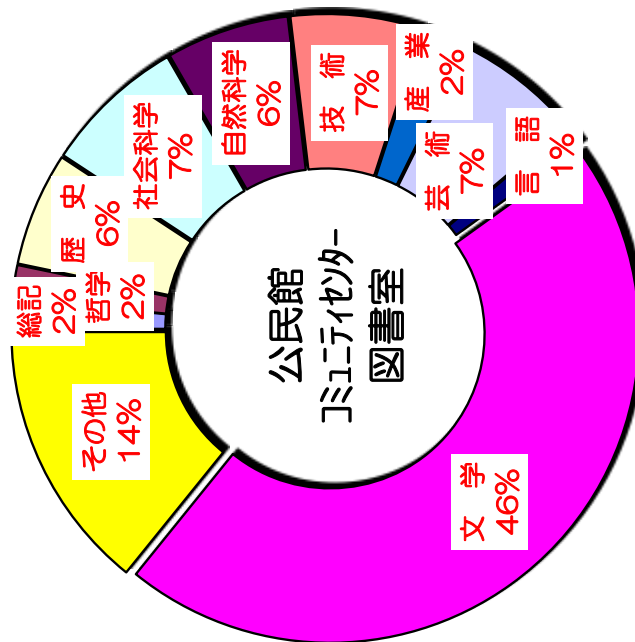
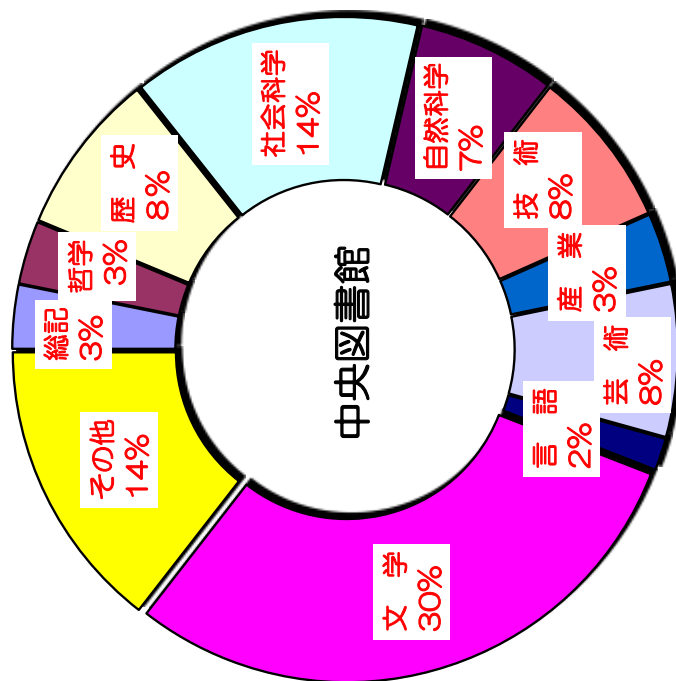
中央図書館から出かけて図書・読書普及活動を実施

内 容	参加人数・対象	訪問施設名	実施年月日
読み聞かせの仕方、読み聞かせの選書	8人・ボランティア	おはなし会ユーカリ	平成27年6月17日
おはなし会	185人・小学生（全学年）	有秋南小学校	平成27年6月18日
図書の修理方法・読み聞かせの選書	7人・ボランティア	市原小学校	平成27年7月1日
ブックトーク「いきものいっぱい！！」	42人・小学2年生	白幡小学校	平成27年7月8日
おはなし会「夏休みおはなし会」	44人・小学生	国分寺台小児童クラブ	平成27年7月24日
おはなし会「夏のおはなし会」	39人・小学生	国分寺台東小児童クラブ	平成27年7月31日
おはなし会「音やことばをたのしもう！」	18人・小学生	国府小児童クラブ	平成27年8月4日
おはなし会「音や言葉をたのしもう！」	43人・小学生	若葉小児童クラブ	平成27年8月7日
おはなし会	44人・小学生	五所小児童クラブ	平成27年8月19日
おはなし会「おかねもちに、なれるかな？」	62人・小学生	京葉小児童クラブ	平成27年8月21日
おはなし会「夏休みおはなし会」	70人・小学生	国分寺台西小児童クラブ	平成27年8月25日
おはなし会「夏のおはなし会」	31人・小学生	市原小児童クラブ	平成27年8月28日
おはなし会「夏のおはなし会」	34人・小学生	白金小児童クラブ	平成27年8月28日
ブックトーク「みんなだいすき どうぶつのおはなし」	34人・小学1年生	白幡小学校	平成27年10月15日
おはなし会「おはなし会 in 春保育園」	12人・園児	春保育園	平成27年10月16日
ブックトーク「歴史から知る・なるほど市原市」	41人・小学3年生	白幡小学校	平成27年10月27日
ブックトーク「新美南吉」	45人・小学4年生	白幡小学校	平成27年12月10日
ブックトーク「伝記」	48人・小学5年生	白幡小学校	平成27年12月15日
おはなし会	11人・小学部3年生	市原特別支援学校	平成27年12月17日
おはなし会	24人・小学部5、6年生	市原特別支援学校	平成27年12月17日
おはなし会	14人・小学部1年生	市原特別支援学校	平成27年12月17日
おはなし会	11人・小学部4年生	市原特別支援学校	平成27年12月18日
おはなし会	16人・小学部2年生	市原特別支援学校	平成27年12月18日
おはなし会	7人・小学部1・2・3・4年	市原特別支援学校	平成27年12月18日
おはなし会「クリスマスおはなし会」	86人・小学生	国分寺台西小児童クラブ	平成27年12月25日
ブックトーク「仕事って 何だ!？」	48人・小学6年生	白幡小学校	平成28年2月19日
おはなし会「それからそれから・・・」	26人・小学生	市原小児童クラブ	平成28年3月25日

参 考 资 料



請求記号別蔵書比 平成27年度末現在



図書館蔵書統計

1. 請求記号別蔵書数

平成28年3月31日現在

資料区分 施設名	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
中央図書館	23,477	23,203	59,943	106,382	50,773	58,434	25,520	56,126	11,798	220,217	107,659	743,532
姉崎公民館	257	491	1,938	1,765	1,924	2,371	928	2,093	345	18,708	4,231	35,051
有秋公民館	248	339	982	1,032	1,086	1,530	422	1,026	265	8,440	4,155	19,525
五井公民館	1,234	1,661	4,921	9,278	4,470	3,780	1,491	4,235	986	32,079	7,741	71,876
国分寺公民館	234	334	1,461	1,710	1,836	1,483	468	1,452	266	9,553	3,773	22,570
八幡公民館	430	595	1,905	1,593	1,728	2,490	834	2,120	401	20,496	4,000	36,592
辰巳公民館	396	501	1,397	1,405	1,839	2,049	788	2,112	435	12,255	4,911	28,088
菊間 コミュニティセンター	249	474	1,143	1,221	1,593	1,719	457	1,741	247	9,205	2,301	20,350
市津公民館	307	421	1,527	1,586	1,675	1,867	622	2,120	240	10,160	4,376	24,901
ちはら台 コミュニティセンター	1,043	510	1,747	2,208	2,065	2,006	740	1,580	422	13,785	4,548	30,654
三和 コミュニティセンター	449	425	1,279	1,302	1,350	1,615	461	1,270	236	8,617	2,092	19,096
南総公民館	487	385	1,834	2,589	2,053	2,245	668	2,749	351	13,582	5,409	32,352
加茂公民館	73	218	1,195	950	1,471	1,371	428	964	150	6,967	3,260	17,047
(公民館計)	3,666	4,945	17,160	21,908	18,082	19,186	6,649	18,871	3,439	132,240	41,856	288,002
(コミュニティセンター 計)	1,741	1,409	4,169	4,731	5,008	5,340	1,658	4,591	905	31,607	8,941	70,100
公民館等計	5,407	6,354	21,329	26,639	23,090	24,526	8,307	23,462	4,344	163,847	50,797	358,102
合計	28,884	29,557	81,272	133,021	73,863	82,960	33,827	79,588	16,142	384,064	158,456	1,101,634

電算オンライン化施設

※その他の内訳 1 中央図書館 ①絵本②紙芝居③雑誌④外国語資料(絵本)⑤団体貸出資料(絵本)⑥視聴覚資料の合計である。
2 公民館等 ①絵本②紙芝居の合計である。

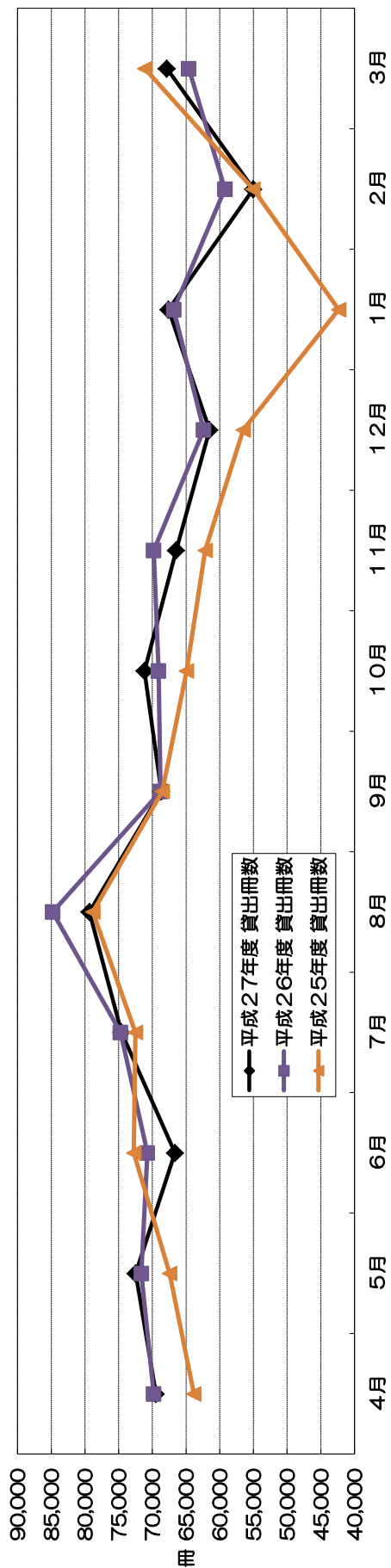
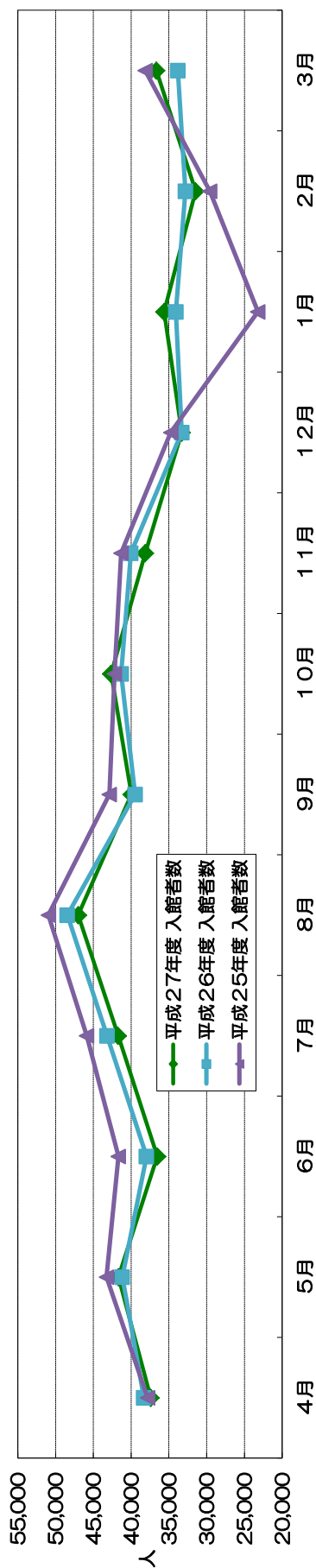
2. 資料区分別蔵書数

平成28年3月31日現在

施設名	個人貸出資料										禁帯資料					団体貸出資料			視聴覚資料	合計
	一般図書	文庫	大活字本	児童図書	絵本	紙芝居	雑誌	青少年図書	外国語図書	郷土関係図書	一般参考図書	児童参考図書	一般図書	児童図書	絵本	視聴覚資料				
中央図書館	425,457	58,209	2,858	67,709	38,957	2,381	37,523	12,966	2,929	12,403	19,776	530	16,742	17,431	15,479	12,182	743,532			
姉崎公民館	19,173	4,476	317	6,561	4,111	120	0	0	0	131	162	0	0	0	0	0	35,051			
有秋公民館	10,618	314	0	4,228	4,037	118	0	0	0	39	168	3	0	0	0	0	19,525			
五井公民館	41,709	7,098	0	13,721	7,385	356	0	0	0	124	1,409	74	0	0	0	0	71,876			
国分寺公民館	11,810	798	46	5,802	3,601	172	0	0	0	85	249	7	0	0	0	0	22,570			
八幡公民館	19,573	5,075	0	7,385	3,802	198	0	0	0	321	207	31	0	0	0	0	36,592			
辰巳公民館	12,525	1,604	0	8,710	4,782	129	0	0	0	44	221	73	0	0	0	0	28,088			
電算オンライン化施設 菜問 三和	13,759	753	0	3,299	2,092	209	0	0	0	33	176	29	0	0	0	0	20,350			
市津公民館	13,355	942	0	6,054	4,206	170	0	0	0	24	124	26	0	0	0	0	24,901			
ちはら台 三和	14,872	2,968	236	7,347	4,328	220	0	0	0	116	416	151	0	0	0	0	30,654			
南総公民館	12,438	433	0	3,806	1,990	102	0	0	0	51	275	1	0	0	0	0	19,096			
加茂公民館	18,968	1,083	0	5,718	5,166	243	0	0	0	465	672	37	0	0	0	0	32,352			
(公民館計)	8,720	227	90	4,621	3,198	62	0	0	0	33	93	3	0	0	0	0	17,047			
(公民館計)	156,451	21,617	453	62,800	40,288	1,568	0	0	0	1,266	3,305	254	0	0	0	0	288,002			
(公民館計)	41,069	4,154	236	14,452	8,410	531	0	0	0	200	867	181	0	0	0	0	70,100			
公民館等計	197,520	25,771	689	77,252	48,698	2,099	0	0	0	1,466	4,172	435	0	0	0	0	358,102			
合計	622,977	83,980	3,547	144,961	87,655	4,480	37,523	12,966	2,929	13,869	23,948	965	16,742	17,431	15,479	12,182	1,101,634			

3. 月別貸出数の推移（中央図書館のみ）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
平成27年度	入館者数 37,404	41,662	36,518	41,719	47,000	39,950	42,661	38,134	33,292	35,624	31,464	36,655	462,083
	貸出冊数 69,485	72,491	66,638	74,582	79,339	68,677	71,159	66,484	61,519	67,603	55,017	67,851	820,845
平成26年度	入館者数 38,327	41,171	37,965	43,182	48,451	39,463	41,319	40,041	33,294	34,071	32,805	33,808	463,897
	貸出冊数 69,809	71,637	70,744	74,733	84,789	68,792	69,086	69,806	62,394	66,819	59,236	64,593	832,438
平成25年度	入館者数 37,813	43,252	41,692	45,889	50,950	42,884	42,195	41,322	34,741	23,214	29,581	38,151	471,684
	貸出冊数 63,833	67,432	72,755	72,496	78,830	68,520	64,922	62,154	56,524	42,342	55,060	71,125	775,993



購入逐次刊行物（雑誌） 平成28年度

週刊

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間
1	ア	AERA	朝日新聞出版	3年
2		an・an	マガジンハウス	3年
3	エ	エコノミスト	毎日新聞社	3年
4	サ	サンデー毎日	毎日新聞社	3年
5	シ	週刊朝日	朝日新聞出版	3年
6		週刊女性	主婦と生活社	3年
7		週刊新潮	新潮社	3年
8		週刊新刊全点案内	図書館流通センター	3年
9		週刊ダイヤモンド	ダイヤモンド社	3年
10		週刊東洋経済	東洋経済新報社	永年
11		週刊文春	文藝春秋	3年
12		週刊ベースボール	ベースボールマガジン社	3年
13	タ	TIME	New york. Time	永年
14	ニ	日経ビジネス	日経BP社	3年
15		ニュースウィーク日本版	CCCメディアハウス	永年

隔週刊等

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間
1	キ	キネマ旬報	キネマ旬報社	5年
2	サ	サッカーダイジェスト	日本スポーツ企画出版社	永年
3		Sports Graphic Number	文芸春秋	5年
4	タ	Tarzan	マガジンハウス	5年
5	ニ	日経パソコン	日経BP社	5年
6	ハ	Housing Tribune	創樹社	5年
7		Hanako	マガジンハウス	3年
8	フ	婦人公論	中央公論新社	5年
9		プレジデント	プレジデント社	5年
10	モ	モノ・マガジン	ワールドフォトプレス	5年

月刊等

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間
1	ア	AERA With Kids	朝日新聞出版	5年
2		アサヒカメラ	朝日新聞出版	5年
3	イ	磯投げ・情報	主婦と生活社	5年
4		一枚の繪	一枚の繪	5年
5		遺伝	エヌ・ティー・エス	5年
6		田舎暮らしの本	宝島社	5年
7		いぬのきもち	ベネッセコーポレーション	5年
8		犬吠	川柳いぬぼう発行所	永年
9	ウ	with	講談社	5年

10		with PET s	日本愛玩動物協会	5年
11	ウ	VERY	光文社	5年
12		潮	潮出版社	5年
13	エ	栄養と料理	女子栄養大学出版部	5年
14		ACe 建設業界	日本建設業連合会	5年
15		EXPERT NURSE	照林社	5年
16		SFマガジン	早川書房	5年
17		ESTRELA	統計情報研究開発センター	5年
18		ESSE	扶桑社	5年
19		NHK趣味の園芸	NHK出版	永年
20		NHKきょうの健康	NHK出版	永年
21		NHKきょうの料理	NHK出版	永年
22		NHK趣味の園芸やさいの時間	NHK出版	5年
23		NTT技術ジャーナル	電気通信協会	5年
24		FQ JAPAN	アクセスインターナショナル	5年
25		LDK	晋遊舎	5年
26		園芸ガイド	主婦の友社	5年
27		演劇界	小学館	5年
28		演劇ぶっく	えんぶ	5年
29	オ	大きな時刻表	JTBパブリッシング	5年
30		オートキャンパー	八重洲出版	5年
31		オール読物	文藝春秋	5年
32		音楽の友	音楽之友社	5年
33	カ	Casa BRUTUS	マガジンハウス	5年
34		Garden&Garden	エフジー武蔵	5年
35		科学	岩波書店	永年
36		化学経済	化学工業日報社	5年
37		かがくのとも	福音館書店	永年
38		岳人	ネイチュアエンタープライズ	5年
39		かぞくのじかん	婦人之友社	5年
40		学校図書館	全国学校図書館協議会	永年
41		家庭画報	世界文化社	5年
42		関東・東北じゃらん	リクルートホールディングス	5年
43	キ	季刊 文章歩道	高遠書房	5年
44		近代柔道	ベースボールマガジン社	5年
45	ク	暮らしの手帖	暮らしの手帖社	永年
46		CLASSY	光文社	5年
47		ぐるっと千葉	ちばマガジン	永年
48		群像	講談社	5年
49	ケ	経済セミナー	日本評論社	永年
50		芸術新潮	新潮社	5年
51		軽雪	軽雪社	永年
52		Gainer	光文社	5年

53		月刊クーヨンCooyon	クレヨンハウス	5年
54		月刊剣道日本	スキージャーナル	5年
55		月刊碁ワールド	日本棋院	5年
56		月刊自家用車	内外出版社	5年
57		月刊社会教育	国土社	永年
58		月刊書写書道	日本武道館	5年
59		月刊専門料理	柴田書店	5年
60		月刊地方自治	ぎょうせい	永年
61		月刊天文ガイド	誠文堂新光社	永年
62		月刊ハウジングbySUUMO	リクルート	5年
63		月刊バスケットボール	日本文化出版	5年
64		月刊福祉	全国社会福祉協議会	5年
65		月刊武道	ベースボールマガジン社	5年
66		月刊文化財	第一法規	永年
67		月刊MOE	白泉社	5年
68		健康365	イイトアイ	5年
69		現代詩手帖	思潮社	5年
70		現代の図書館	日本図書館協会	永年
71		建築知識	イクスルッグ	5年
72	コ	航空ファン	文林堂	5年
73		国立国会図書館	国立国会図書館	永年
74		こころの科学	日本評論社	5年
75		子どもと読書	親子読書地域文庫全国連絡会	永年
76		子どもと昔話	小澤昔ばなし研究所	5年
77		子供の科学	誠文堂新光社	永年
78		子どものしあわせ	本の泉社	永年
79		こどものとも	福音館書店	永年
80		(0・1・2)こどものとも	福音館書店	永年
81		(年少版)こどものとも	福音館書店	永年
82		(年中向き)こどものとも	福音館書店	永年
83		この本読んで!	出版文化産業振興財団	永年
84		こどもとしゃかん	東京子ども図書館	永年
85		コミュニティ	第一生命財団	5年
86		ゴルフダイジェスト	ゴルフダイジェスト社	5年
87	サ	サーフィンライフ	マリン企画	5年
88		サイクルスポーツ	八重洲出版	5年
89		ZAITEN	財界展望新社	5年
90		サッカーマガジンZONE	ベースボールマガジン社	永年
91		茶道雑誌	河原書店	5年
92		THE 21	PHP研究所	5年
93		サライ	小学館	5年
94		散歩の達人	交通新聞社	5年
95	シ	CQ ham radio	CQ出版社	5年

96		J J	光文社	5年
97		JTB時刻表	JTBパブリッシング	5年
98		CNN english express	朝日出版社	5年
99		思想	岩波書店	5年
100		CDジャーナル	音楽出版社	5年
101		児童心理	金子書房	5年
102		自遊人	自遊人	5年
103		住宅建築	建築資料研究社	永年
104		ジュニアエラ (juniorAERA)	朝日新聞出版	5年
105		趣味の山野草	柄の葉書房	5年
106		ジュリスト	有斐閣	永年
107		将棋世界	マイナビ	5年
108		小説現代	講談社	5年
109		小説新潮	新潮社	5年
110		小説宝石	光文社	5年
111		新潮	新潮社	5年
112		新潮45	新潮社	5年
113		新ハイキング	新ハイキング社	5年
114		人民中国	人民中国雑誌社	5年
115		新幼児と保育	小学館	5年
116		心理臨床の広場	日本心理臨床学会	5年
117	ス	すてきにハンドメイド	NHK出版	5年
118		Stereo	音楽の友社	5年
119		STORY	光文社	5年
120		すばる	集英社	5年
121		住まいの設計	扶桑社	5年
122		墨	芸術新聞社	5年
123	セ	青少年問題	青少年問題研究会	永年
124		正論	日本工業新聞社	5年
125		世界	岩波書店	5年
126		Seventeen (セブンティーン)	集英社	5年
127	ソ	装苑	文化出版局	5年
128		壮快	マキノ出版	5年
129		育てる	育てる会	5年
130	タ	ダ・ヴィンチ	KADOKAWA	5年
131		たくさんのふしぎ	福音館書店	永年
132		卓球王国	卓球王国	5年
133		旅の手帖	交通新聞社	5年
134		たまごクラブ	ベネッセコーポレーション	5年
135		短歌	KADOKAWA	5年
136		淡交	淡交社	5年
137		ダンスビュー	モダン出版	5年
138		dancyu	プレジデント社	5年

139	チ	地域づくり	地域活性化センター	5年
140		ちいさなかがくのとも	福音館書店	永年
141		地方史研究	地方史研究協議会	永年
142		中央公論	中央公論社	5年
143		通訳翻訳ジャーナル	イカロス出版	5年
144	ツ	つり人	つり人社	5年
145	テ	鉄道ファン	交友社	永年
146		天然生活	地球丸	5年
147	ト	特選街	アノ出版	5年
148		tocotoco (トコトコ)	第一プロGRESS	5年
149		図書館雑誌	日本図書館協会	永年
150		図書館の学校	図書館振興財団	永年
151		トランジスタ技術	CQ出版	5年
152	ナ	NATIONAL GEO GRAPHIC (日本版)	日経BPマーケティング	永年
153	ニ	日経Woman	日経BPマーケティング	5年
154		日経サイエンス	日経サイエンス	5年
155		日経デザイン	日経BP社	5年
156		日経TRANDY	日経BPマーケティング	5年
157		日経ヘルス	日経BPマーケティング	5年
158		日経マネー	日経BPマーケティング	5年
159		日本児童文学	小峰書店	永年
160		日本歴史	吉川弘文館	5年
161		Newsがわかる	毎日新聞社	5年
162		Newton	ニュートンプレス	永年
163	ネ	ねこのきもち	ベネッセコーポレーション	5年
164	ノ	農耕と園芸	誠文堂新光社	5年
165		ノジュール	JTBパブリッシング	5年
166		のらのら	農山漁村文化協会	5年
167		non'no	集英社	5年
168		のんびる	パルシステム生活共同組合連合会	5年
169	ハ	BIRDER	文一総合出版	5年
170		俳句	KADOKAWA	5年
171		俳句界	文學の森	5年
172		母の友	福音館書店	5年
173	P	パピルス	幻冬舎	5年
174		ハルメク	株式会社ハルメク	5年
175	ヒ	BE-PAL	小学館	5年
176		美術の窓	生活の友社	5年
177		BIG tomorrow	青春出版社	5年
178		ひまわり倶楽部	ちばぎん総合研究所	永年
179		ひよこクラブ	ベネッセコーポレーション	5年
180		ひらがな タイムズ	ヤック企画	5年
181	フ	ファイナンス	財務省	5年

182		婦人画報	ハースト婦人画報社	5年
183		婦人之友	日本婦人団体連合会	5年
184		P r e - m o	主婦の友社	5年
185		文学界	文藝春秋	5年
186		文芸春秋	文藝春秋	5年
187	ハ	B a b y - m o	主婦の友社	5年
188	ホ	VOI CE	PHP研究所	5年
189		法学教室	有斐閣	5年
190		法律時報	日本評論社	永年
191		POPEYE	マガジンハウス	5年
192		盆栽世界	エスプレス・メディア出版	5年
193		本の雑誌	本の雑誌社	5年
194	マ	孫の力	木楽舎	5年
195		MAMOR	扶桑社	5年
196		marisol	集英社	5年
197		マリンダイビング	水中造形センター	5年
198	ミ	ミステリマガジン	早川書房	5年
199		ミセス	文化出版局	5年
200	メ	MEN' S CLUB	講談社	5年
201		MEN' S NON・NO	集英社	5年
202	モ	MORE	集英社	5年
203		モーターサイクリスト	八重洲出版	5年
204		MONOQLO (モノクロ)	晋遊舎	5年
205	ヤ	山と溪谷	山と溪谷社	5年
206	ユ	ゆうゆう	主婦の友社	5年
207		UNITED	ジェフユナイテッド	永年
208	ラ	らいぶらりあん	千葉県公共図書館協会	永年
209		ランナーズ	アールビーズ	5年
210	リ	LEE	集英社	5年
211		陸上競技マガジン	ベースボールマガジン社	5年
212		旅行読売	旅行読売出版社	5年
213		レコード芸術	音楽之友社	5年
214	ワ	和楽	小学館	5年

○ 市原市立中央図書館設置条例

平成3年3月25日

条例第2号

(趣旨)

第1条 この条例は、市原市立中央図書館（以下「中央図書館」という。）の設置に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 市は、市民の教育と文化の発展に寄与するため、中央図書館を設置する。

(名称及び位置)

第3条 中央図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称 市原市立中央図書館

位 置 市原市更級5丁目1番地51

(図書館協議会)

第4条 中央図書館に、図書館法（昭和25年法律第118号）第14条第1項の規定により、市原市立中央図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員（以下「委員」という。）は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から教育委員会が委嘱する。

3 委員の定数は、12人以内とする。

4 委員の任期は、2年とし、再任されることを妨げない。

5 委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委任)

第5条 この条例に定めるもののほか、中央図書館に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

(平成3年9月30日教委規則第8号で平成3年11月27日から施行)

(市原市特別職の職員等の給与および費用弁償支給に関する条例の一部改正)

2 市原市特別職の職員等の給与および費用弁償支給に関する条例（昭和38年市原市条例第85号）の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則（平成17年9月29日条例第47号）

この条例は、平成17年11月28日から施行する。

附 則（平成23年7月22日条例第12号）

この条例は、規則で定める日から施行する。

(平成23年7月22日規則第33号で平成23年7月23日から施行)

附 則（平成24年3月12日条例第7号）

(施行期日)

1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

2 この条例の施行の際、現に市原市立中央図書館協議会の委員である者の任期は、改正後の第4条第4項にかかわらず、平成25年6月30日までとする。

○ 市原市立中央図書館管理運営規則

平成3年7月3日

教委規則第7号

(趣旨)

第1条 この規則は、市原市立中央図書館（以下「中央図書館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 中央図書館の開館時間は、午前9時30分から午後5時まで（水曜日及び金曜日にあつては、午後7時まで）とする。ただし、中央図書館長（以下「館長」という。）は特に必要と認めるときは、これを臨時に変更することができる。

2 館長は、前項ただし書の規定により臨時に開館時間を変更したときは、その旨を中央図書館に掲示しなければならない。

(休館日)

第3条 中央図書館の休館日は、次の各号に掲げる日とする。ただし、館長が管理上必要があると認めるときは、休館日を変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

(1) 月曜日

(2) 12月29日から翌年の1月3日まで（月曜日にあたる日を除く。）

(3) 毎月の末日（その日が土曜日、日曜日又は前2号に掲げる日にあたるときは、その日前においてその日に最も近い土曜日、日曜日又は前2号に掲げる日でない日）

(4) 特別整理期間（1回につき15日以内で、年2回館長が定める日をいう。以下同じ。）

2 前項第1号の規定にかかわらず、5月3日、4日又は5日が月曜日である場合にあっては、当該日を開館する日とし、同月の6日を休館日とする。

3 館長は、特別整理期間を定めたとき、臨時に休館日を変更したとき、及び臨時に休館日を定めたときは、その旨を中央図書館に掲示しなければならない。

(入館の制限)

第4条 館長は、公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあると認められる者及び館長の指示に従わない者に対し、入館を拒否し、又は退館を命ずることができる。

(館内利用)

第5条 図書、記録、視聴覚資料その他の資料（以下「図書館資料」という。）を中央図書館内で利用する者は、館長の指示に従い所定の場所において利用しなければならない。

(貸出し)

第6条 館長が指定した図書館資料は、貸出しをしないものとする。

2 図書館資料の貸出しを受けようとするもの（第9条第1項に規定する同種施設間貸出しを受けようとするものを除く。）は、図書利用カード（別記第1号様式）により館長に申し込まなければならない。この場合において、市原市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が指定する市の施設から交付された図書利用カードにより当該申込みをすることができる。

3 前項の図書利用カードの交付を受けようとするものは、図書利用カード交付申込書（別記第2号様式）により館長に申込みをし、当該交付を受けるものとする。この場合において、当該申込みをしようとするものは、身分証明書、運転免許証その他の貸出しを受ける資格を証明するものを提示しなければならない。

4 図書利用カードの交付を受けたものは、図書利用カードを亡失し、若しくは破損したとき、

又は前項の図書利用カード交付申込書の記載事項に変更が生じたときは、速やかに市原市立中央図書館図書利用カード亡失・破損・変更届出書（別記第3号様式）により館長に届け出なければならない。

5 図書利用カードを亡失又は破損した場合の図書利用カードの再交付については、第3項の規定を準用する。

6 交付された図書利用カードは、他人に貸与してはならない。

7 図書利用カードの交付を受けたものは、図書館資料の貸出しを受けることができる資格を失ったとき、又は図書利用カードが不用になったときは、速やかに当該利用カードを館長に返却しなければならない。

（個人貸出し）

第7条 図書館資料の個人貸出しを受けることができる者は、次の各号に掲げる者とする。

- (1) 本市に住所を有する者
- (2) 市内に勤務し、又は通学する者
- (3) その他館長が特に必要と認める者

2 個人貸出しを受けることができる図書館資料の数は、視聴覚資料以外の図書館資料にあっては1人10冊（教育委員会が指定する市の施設から貸出しを受けることができる資料数を含む。）以内とし、視聴覚資料にあっては1人2点以内とする。

3 図書館資料の個人貸出しの期間は、2週間以内とする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、これを短縮し、又は貸出期間内に申し出た者に対してのみ、2週間で限度として貸出期間を延長することができる。

4 個人貸出しを受けた図書館資料は、他人に貸与してはならない。

5 図書館資料の個人貸出しを受けた者は、中央図書館のほか、教育委員会が指定する施設に当該図書館資料を返却することができる。

（団体貸出し）

第8条 図書館資料の団体貸出しを受けることができる団体は、市内の官公署、学校、社会教育関係団体その他の団体で館長が適当と認めるものとする。

2 団体貸出しを受けることができる視聴覚資料以外の図書館資料の数は、1団体300冊以内とする。

3 視聴覚資料以外の図書館資料の団体貸出しの期間は、3月以内とする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、これを短縮することができる。

4 団体貸出しを受けることができる視聴覚資料の数及び貸出期間は、館長が定める。

（同種施設間貸出し等）

第9条 図書館資料の同種施設間貸出しを受けることができる施設は、社会教育法（昭和24年法律第207号）第21条第1項の規定により本市が設置する公民館その他の施設で館長が適当と認めるものとする。

2 前項に規定するもののほか、同種施設間貸出し及び借受けに必要な事項は、館長が定める。

（貸出の停止）

第10条 館長は、貸出しを受けた図書館資料の返却を怠り、返却を要求してもこれに応じないものに対し、当該図書館資料が返却されるまでの間、貸出を停止することができる。

（寄贈及び寄託）

第11条 中央図書館に図書館資料を寄贈し、又は寄託しようとする者は、教育委員会に市原市

立中央図書館資料寄贈・寄託申込書（別記第4号様式）を提出し、承認を受けなければならない。

- 2 教育委員会は、前項の承認をしたときは、寄贈者又は寄託者に市原市立中央図書館資料寄贈・寄託承認通知書（別記第5号様式）により通知するものとする。
- 3 図書館資料の寄贈及び寄託に要する経費は、寄贈者又は寄託者の負担とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。
- 4 寄託された図書館資料の取扱いについては、市の所有に属する図書館資料の取扱いの例による。
- 5 教育委員会は、寄託された図書館資料をやむを得ない理由により亡失し、汚損し、又は破損した場合は、その責めを負わないものとする。

（複製）

第12条 調査研究のため図書館資料の複製物の交付を受けようとする者は、館長に市原市立中央図書館資料複製申込書（別記第6号様式）を提出しなければならない。

- 2 館長は、前項の申込みがあったときは、次の各号に掲げる場合を除き、複製物を交付するものとする。
 - (1) 著作権法（昭和45年法律第48号）その他の法令に違反するとき。
 - (2) 複製により図書館資料に損傷を与えるおそれがあるとき。
 - (3) その他館長が不相当と認めるとき。

3 前項の規定により複製の交付を受けた者は、実費相当額を納めなければならない。

（損害賠償）

第13条 中央図書館の利用者は、図書館資料を亡失し、又は著しく汚損若しくは破損したときは、その旨を館長に市原市立中央図書館資料亡失・汚損・破損届（別記第7号様式）により届け出なければならない。

2 前項の場合において、当該利用者は当該図書館資料に相当するものを納付し、又はその損害を賠償しなければならない。

（視聴覚ホール及び集会室の利用）

第14条 視聴覚ホール及び集会室を利用しようとするものは、あらかじめ館長に市原市立中央図書館視聴覚ホール・集会室利用申込書（別記第8号様式）を提出し、承認を受けなければならない。

2 館長は、前項の承認をしたときは、視聴覚ホール及び集会室の利用者に市原市立中央図書館視聴覚ホール・集会室利用承認通知書（別記第9号様式）により通知するものとする。

3 館長は、中央図書館の事業に適合しないと認めるとき、及び管理上支障があると認めるときは、利用を承認してはならない。

4 館長は、利用を承認した後において、次の各号の一に該当すると認める場合は、利用条件を変更し、又は利用を停止し、若しくは利用の承認を取り消すことができる。

- (1) 利用目的が承認の内容と相違したとき。
- (2) 利用者がこの規則に違反したとき。
- (3) 災害により視聴覚ホール及び集会室の利用ができなくなったとき。
- (4) その他中央図書館の管理運営上支障があるとき。

5 視聴覚ホール及び集会室の利用者は、中央図書館の職員が中央図書館の管理上の必要により入室を要求したときは、これを拒むことができない。

(図書館協議会)

第 15 条 市原市立中央図書館設置条例（平成 3 年市原市条例第 2 号。以下「条例」という。）第 4 条に規定する市原市立中央図書館協議会（以下「協議会」という。）に会長を置き、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 会長に事故あるとき、又は欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

4 協議会は、会長が招集し、会長が会議の議長となる。

5 協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

6 協議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

7 協議会の庶務は、中央図書館において処理する。

(委任)

第 16 条 この規則に定めるもののほか、中央図書館の管理運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、条例の施行の日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際、現に教育委員会にこの規則別記第 2 号様式と同様の様式の図書利用カード交付申込書により図書利用カードの交付申込みをし教育委員会からこの規則別記第 1 号様式と同様の様式の図書利用カードの交付を受けている者は、この規則第 6 条第 3 項の規定により図書利用カード交付の申込みをし当該図書利用カードの交付を受けている者とみなし、当該図書利用カード交付申込書及び当該図書利用カードは、それぞれこの規則第 6 条第 3 項の図書利用カード交付申込書及びこの規則第 6 条第 2 項の図書利用カードとみなす。

附 則（平成 5 年 3 月 31 日教委規則第 3 号）

この規則は、平成 5 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 10 年 3 月 30 日教委規則第 3 号）

この規則は、平成 10 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 13 年 4 月 27 日教委規則第 8 号）

この規則は、平成 13 年 5 月 1 日から施行する。

附 則（平成 15 年 3 月 10 日教委規則第 1 号）

この規則は、公布の日から施行し、改正後の市原市立中央図書館管理運営規則別記第 2 号様式の規定は、平成 14 年 4 月 15 日から適用する。

附 則（平成 17 年 3 月 28 日教委規則第 5 号）

この規則は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 17 年 4 月 28 日教委規則第 7 号）

この規則は、平成 17 年 5 月 1 日から施行する。

附 則（平成 26 年 7 月 24 日教委規則第 7 号）

この規則は、平成 26 年 10 月 1 日から施行する。

○ 視聴覚ライブラリーの利用に関する規則

昭和41年6月28日

教育委員会規則第6号

(趣 旨)

第1条 この規則は、視聴覚ライブラリーに備付ける視聴覚教材、機材の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

(視聴覚教材、機材の範囲)

第2条 この規則において「視聴覚教材、機材」とは、視聴覚ライブラリーの教材、機材として、市原市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が所管する視聴覚教育に必要な教材および機械類のうち、次の各号に掲げるものをいう。

- (1) 16ミリ発声映写機および付属部品
- (2) ビデオプロジェクターおよび付属部品
- (3) スライド映写機
- (4) OHP
- (5) 16ミリ映画フィルム
- (6) ビデオソフトテープ
- (7) ワイヤレスアンプ
- (8) 暗幕
- (9) 移動用スクリーン
- (10) 16ミリフィルム修理部品
- (11) その他教材、機材に関するもの

(利用するものの範囲)

第3条 市原市内に住所を有するものでなければ、視聴覚教材、機材を利用することができない。

(利用の承認)

第4条 視聴覚教材、機材を利用しようとするものは、視聴覚教材、機材利用申込書（別記第1号様式）を教育長に提出し、その承認を受けなければならない。

(利用の期間)

第5条 視聴覚教材、機材の利用期間は、5日以内とする。ただし、教育長が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(利用の禁止)

第6条 第4条の規定により利用の承認を受けたもの（以下「利用者」という。）は、視聴覚教材、機材を私用のために利用し、または営利を目的として利用してはならない。

(転貸しの禁止)

第7条 利用者は、視聴覚教材、機材を第三者に転貸してはならない。

(映写機の使用基準)

第8条 第2条第5号の映画フィルムを映写する映写機は、あらかじめ千葉県教育委員会に登録されたものでなければならない。

(映写機を操作する者の資格)

第9条 第2条第1号の映写機、または映画フィルムを映写する映写機を操作する者は、あらかじめ千葉県教育委員会に登録した者でなければならない。

(滅失等の報告および損害の責任)

第10条 利用者は、視聴覚教材、機材が滅失し、またはき損したときは、すみやかにその旨を教育長に報告しなければならない。

2 利用者は、その責めに帰すべき事由により、視聴覚教材、機材を滅失し、またはき損したときはこれによって生じた損害を賠償しなければならない。

(返 納)

第11条 利用者は、視聴覚教材、機材の返納にあたり、視聴覚教材、機材利用報告書(別記第2号様式)を教育長に提出しなければならない。

(委 任)

第12条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、昭和41年7月1日から施行する。

附 則(昭和63年3月31日教委規則第2号)

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則(平成元年4月1日教委規則第4号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成13年3月29日教委規則第5号)

この規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則(平成16年5月1日教委規則第5号)

この規則は、平成16年5月1日から施行する。

附 則(平成17年3月28日教委規則第3号)

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

施設案内図

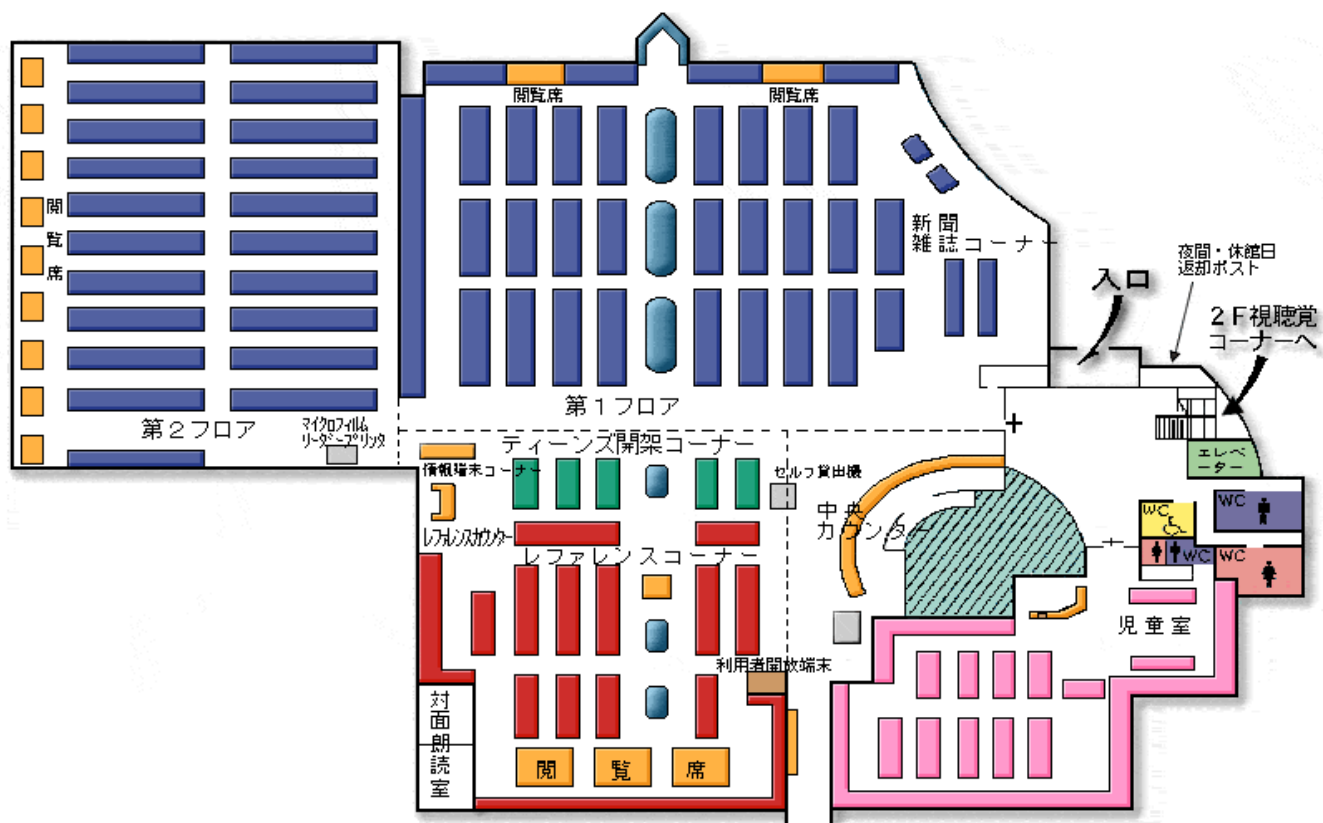


図 書 館 年 報

《平成27年度》

平成28年6月発行

編集・発行 市原市立中央図書館

〒290-0050

市原市更級5丁目1番地51

TEL 0436 (23) 4946

FAX 0436 (24) 7777

HP <http://www.library.ichihara.chiba.jp/>

E-mail info@library.ichihara.chiba.jp